836
209
3

莠草年録

堤蟻叢書

二十八

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

隄蟻叢書

丙辰

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

文部省

大正 9. 5. 27 購求

高野藏書

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

此程伊予産物方へ罷向候ニ付
其御地へ立寄申候ハヽ
ニ而積入候帆付
差出候ハヽ
高嵐
五月廿日
両人
五月廿日
其元ニ而
右ハ為御礼
御出

今度駒場御見置、開隊以来大調練陣笠
列馬諸役人、聞見各位出而、規即既調機
轉備、木村旅行止名聲、長岡令音如鶏鳴
旗隊草鞋別種色、高田是並面密揃、薩摩此
節劣最初関宿昨今ヶ可、上田冠物開放自
中山頭巾異風形、水野安藤弁二松中方組無
ノ矣、坐感心紀忍子供、又加小嶋幕内法、猶近ヶ
上覧沙汰、磨業顕光小金原、

閣老参政観兵隊調練於駒場野者丙辰年三月十一日也

丙辰

三月十七日 曇寒

第五時頃より雨降出ス、午後より雨止ミ、
追々曇り、夜半より雪降ル、積ル程ニハ不至、
昨夜、姉夫婦、子供三人、当地へ着ス、
十五日朝、芝より出立、今日、一ツ木通ル、
夫ヨリ船宿ヘ荷物ヲ送ル、
夫ヨリ船宿ヘ行キ、荷物ヲ受取ル、
いつもより、それ程ニ雨ニ濡ヘ不申、

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

講武所記則覽書

一剣術丁日槍術半日炮術右日ゝ何も朝四時より
夕七時迄警古看之事

但剣術炮術正月十二日ゟ十六日納
槍術正月十二日ゟ十七日納何も
六月朝日ゟ七月晦日迄朝警古四時ゟ
四時迄之事

一水泳五月ゟ八月迄四ヶ月之内朝四時ゟ夕七時迄
警古有之事

剣術教授水泳等ニ
付而ハ別段ニ御建
家ハ無之候ニ付而
ハ有人ハ其所ニ
而ハ実地稽古
難出来候ニ付
如何ニ可有之哉
尤今ハ受持ニ
出来候ニ付
右ニ而ハ
有之間敷
候哉
松云
頓城ヶ窪
ニ而ハ
未成ト云云

但始終之日浪講武所出
出しの事

一十五節句八朝七月十二日より十六日迄
御城演

御城有之節ハ古体之
一講武所ニおゐて稽古ハ
講武所法ニ準ス

第五十四回總裁兼頭取之
名前書

右案

紙ニ何ホても書ハ可
申哉

何役ニ
何ホ番ニ
小普請ニ
何之誰組ニ
誰ホ倅ニ次男ニ厄介ニ
何之誰ホ申ス
浪人カ
何之誰門ヨ

何役カ
何ホ番カ
小普請カ
何之誰カ組ニ
何之誰支配ニ

何御
宿所何所何勘何之誰ヲ組ニ
何勘何之誰方同居カ
右講武所ニ於テ仕合
支月日

何之誰
支何歳

何御
宿ホ前
何之誰門ヨ
宿所何所父ニ
兄カ何之誰一所
右講武所ニ於テ仕合
支月日

何役ニ
何ホ番カ
小普請カ
何之誰ヲ組ニ
誰ホ倅ニ次男カ厄介ニ

何之誰
支何歳

氷泳

宿所何所如前

右講武所ニ於テ一兵士願ノ上泳習仕度事

文日

右一術有之候ニ付テハ其士之撰抔厚ク心ヲ用ヒ精勤致シ候ハヽ其ノ効モ可有之候間其ノ心得ヲ以テ教授可致候事

但初テ泳ヲ学ブ時ハ浅キ所ニテ体ヲ馴シ次第ニ深キ所ヘ用ヒシム可シ

右之通被仰渡候事

肩書之者

何之誰

支何歳

一着衣之儘飛込候古法ニテハ不宜旨伊勢神服ニ示シ有之候ニ付テハ着衣ノ儘泳習候儀ハ厳ク禁シ候事

一講武所ニテ教授ノ方法ハ先ツ体ヲ馴シ次第ニ深キ所ヘ用ヒシム可シ

退散ノ後ハ其ノ日限ヲ定メ教授方ヘ名前ヲ届ケ置キ可申候事

但朋友ヲ誘ヒ来リ候ハヽ其ノ日ニ限リ入場ヲ許ス可シ

一剣術槍術ヲ始メ諸砲術ヲ学ブ者ハ其ノ師ヨリ免許ノ証書ヲ受ケ来リ候ハヽ其ノ術ニ応シ入場ヲ許ス可シ

一剣槍術ヲ始メ諸砲術ヲ学ブ者ハ其ノ師ヨリ免許ノ証書ヲ受ケ来リ候ハヽ其ノ術ニ応シ入場ヲ許ス可シ

一西洋陸軍隊伍調練ヲ学ブ者ハ其ノ師ヨリ免許ノ証書ヲ受ケ来リ候ハヽ入場ヲ許ス可シ

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

一空地之合藥所不可缺
一自今村氏之宅邊吳竹
曲尺之內小竹木等小
家經寺內小さき
あけ三年四月

講武所

講武所総裁
久貝因幡守　池田甲斐守

同所詰役
男谷精一郎　剣術
長谷川久三郎　大筒之事
森川久左衛門　窪田英平　槍術
石川富之助　大石鍬次郎　槍術
小笠十五郎　一名信濃守　久米邨

同所出役
杉浦三郎　槍術
小笠原又市郎　父又市郎

同出役勘定
石川富之助　大石鍬次郎

講武所書

誰成場現則及教師佐名剣術看家田孔平所贈山寺而太郎也剣師佐名非所一定者云々
以下存校合神二被学矣

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

鎗術

宝蔵院
日院
日流
日流 伊藤一雲斎門人
日宝蔵院
宝蔵院

剣術

山口流
神保左兵衛
柳剛流
田宮流 宝田正清門人
徒小姓組 十二俵二人扶持
徒小姓組 十二俵二人扶持
徒小姓組 十二俵二人扶持

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

其後ことなき旨報知あるはず
七月廿三日
薄田修輔
為替御差戻

一前文略書翰三通并条目二通小関老一通〆壱行単弁ヘ乗組人数三人大砲七挺兵卒
七月廿二日　船号　サンヤシント
亜米利加蒸気船軍艦　長三十間　巾七間
乗組弐百五十人　コモトール　官　マルムストロング
ユニシール　日　トウントハルラス
右十艘下田湊ニ而建之願望右ニ付コンシール一同連来候ニ付一ト廿二日
応接有之井上信州今日ヨリ出立之旨

一就後花谷板谷両人ヘ和人四五人兵卒弐人書翰差出候旨但廿日立之旨
右ニ付御船四十艘余も参り候趣為
三四艘ハ下田港ニ碇泊之右軍艦ニ等長サ廿間許詰人上陸いたし候ものの
ものゆえ見物ニ参候儀ハ不苦旨ニ付差ゆるし候処
ハヤ迎ニ来候ニ付其儘差出候旨
及夕刻ニ船引取候旨
沖合ニ有之候船ハ
ニ三艘掛来候軍艦ニ而ハ無之候
ニ人乗組ニ而ハ無之候
右船ニ乗組候人ハ
船近くおゐて候ハヽ
乗組候方ハ立行候旨
船ニ而ハ無之候

一 去冬イキリス渡来ノ節ハ右様鋒鋩ヲ露ハシ候ニ付、
当春樺田氏ヲ以テ別条ナキヲ
幸ニ御下交ヲ以テ
御答モ有之候ニ付、
薩州ヨリモ
蒸気船ヲ以テ
御進ノ思召ニテ船仕
立モ有之候ヘトモ
未タ右船ヲ乗入ルニハ至ラス候ヘトモ
先ツ
御水野筑後守様ヘ
御渡ノ
御模様ニ有之候ヘハ
暗夷ニハ
御使ヲ
被差遣候ヘハ
一通リノ
御談ニ程克相済ムヘキト
御察シ
被成候ヘトモ
第一暗夷ニハ
蒸気船ニテ出島前迄乗入ルヲ
未タ右船ニ乗入ルニハ至ラス候ヘトモ
先ツ
御水野筑後守様ヘ
御渡ノ
御模様ニ有之候ヘ

毛人特渡ノ右墓場ヲ始陥没又地楼墓ノ一所延焼掃口ヨリ
并右三ケ国ハ勢益強大ニシテ尚又松浦ノ船ノイキリス人近ク長崎表ニ
ル事ヲ奉行渡来ニ於テ
早春婦人小児召連ヲ渡来ノアメリカ船来大言(ママ)求度旨願出ヲヨリ不相成旨
ヲ達シニ於テ然ハ下田ニテ官吏話方、相成ノ旨ヲ以参ル右ノ参ル
リ同断ニ相談ニテ仕出役ヨリ呼ニ官吏ニテ参リ下ノ方ニ
答致ノ通ニ彼ハ速ニ評議有之ト
○其後渡来ノアメリカ船惣船ノ中ニ至ル迄美麗ナル船ニ
ヲ唯世界ヲ見物刀剣等ニ高キ事
行不通ニ日ニ魁ヲ世界見聞ヲ広ク為ニ
付翌二日退帆ノ條両度ノ船来ヲ以テ
其後ニ高漂流ニ付ヲ此節ノ改ヲ事ヲ
絡ノ事ヲ見得ヒ以テ其節来組ニテ唐人
ノ中ヲ通詞ヨリ呼ニ又ニ亜墨ニ戦軍船ニ
渇心被仕事ニ

丙辰七月廿四日岐陽生

以別紙アル三月廿五日ヲ以参イキリス船三艘漢ニ参ル
仕ル習ニ出帆
十七日フランス軍船ニ艘ニ参ル
右ニ三月中参ル船ニ船将コモトラル五月二日右三艘ニ大将三人共ニ
不ニ乗組応ニ右ニ夷人共度ニ上陸仕町中ニ
町人共難渋仕イキリス船ニ先日ニ七八十人ニ上陸仕前館町中ニ酒ヲ
参ニ付ニ船ニ参ル中ニ是ニ右酒ヲ呑過ニ而ニ三十人ニ

参り名奏楽、有て有下役ら名呼通事を召連来出御見物
の日暮方迄居残りし故帰路より例の通詞餞とて御出し
を打寄し呑ひて大道へ出於酩酊し赤下戸障子なる井とて
人共八戸障子ノ有手ニ方ニ乍ら突破る此段不察ニ付

一 同日和蘭商館有之村ニ家数百軒ニ対して銭を有例ニ通ニ障子をおかしてハ
有るしき障子ニ人ニ而ハ故行届ニ而ハ後ニ高ニ細ニ移便ニ而ハ上
辰十月二日

日下部権

一 在七月比
長崎蘭人口上ニ而ニ大暑ニ而ニ通詞英吉利ニ
昨年ニ英将本国ニ而ニ深セられ名ニ而ニ亦ニ国王ニ使節相ニ於又ニ
船数十八艘出帆品ニより下四ニ而ニ
一 魯英仲和睦ニ而ニ
一 アメリカニ而ニ魯西亜領英仲ニ而ニ
一 丙辰七月上旬ニ而ニ

大平樂

此春ノ作之

花落ニ花開ニ世上ノ姿
倭屋倡妓通ニ蘭語
漢學先生如ニ亂ニ塾
書家之 主方
鴨齋藤八及ニ双傷
評議尤長講武場
小稲夷名飛ニ暖簾
稲本楼倡名震災後事所ニ一日ニ仮住ニ日所
詰天廟ニ詣ニ一日ニ買四百四千余金買ニ答金三座。

西洋炮術一圓弘
岸木所竜虎勢
肥後人形裏ニ江都
仮宅普請忽成就
黛ニ吾原
ノ娼之去冬震災之時
土鍋ニ酢ホ多ク施大其俠気ノ名一
時ニ高ク浅草ノ個人又錦画ノ寺院
具ニ像ヲ建ス云

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

一五府勧司氏ヶ如斯の筆力
残暑之砌ニ候得共益御勇健ニ
被為在御事ニ候哉伺上候
扨又蛾川氏之義ニ付而ハ
御尽力被下候ニ付
御礼ニ
御出ニ
久々ニ而御会ニ
立入候而
天下之望ニ

残徐美之等之別に拘留を受けし者も亦
勿論長崎表へ未着の由を風説なしと雖
も引続き多数の軍艦を回航せしめ
居候ハヽ何分にも御談判之実を挙ざる
と之人数を以て談判に及候ハヽ
兵端を啓候様にては不相済
旁以て一昨日英国軍艦
長崎へ着港致候ハヽ
川へ乗入候ハヽ
英国船之儀ニ付
兵端を啓候様にては
と之儀ハ
兵端を啓候様にては
と之儀ハ
兵端を啓候様にては
と之儀ハ

仰 私ヨリ後ト依テ此事件ノ為メ砲撃ヲ被ムル事アルモ決シテ異議ヲ申出ヅルコトナキヲ保証ス依テ後日ノ為メ私署名ノ証書ヲ差出スモノナリ

七月十八日

五代友厚

薩藩
英国
ジョン川勇次郎殿
ニール・ダウニー殿

一 英国蒸気船 壱艘 ニール・ダウニー
二 同 弐艘 ジョン川勇次郎
三 同 八艘

三艘ハ薩藩ノ為メ英国ヘ注文ノ為メ回ホントカーン

弐艘ハ薩藩ノ為メ英国ヘ注文ノ為メ回ホントカーン

合拾弐艘

右同断

本国北海道ヨリ薩藩ヘ売渡ス所ノ蒸気船ヲ左ニ記ス

六百屯 蒸気船 弐艘

五百屯 蒸気船 弐艘

弐百屯 同 小艇

本国川勇名義ヲ以テ薩藩ヘ売渡ス所ノ蒸気船ヲ左ニ記ス

六百屯 蒸気船 弐艘

五百屯 同 小艇

弐百屯 同 小艇

右同断

合拾艘

本書如斯小出モ下例ノ如ク訂正セラルベシ
二十寸長身急磯 磯堂車弐輛
十五寸長身急磯 野戦車八輛
十二斤速磯 回 八輛
六斤速磯 回 弐輛

同右何国ニ曳渡ス可キ旨申付ル筈

一 豊田采女殿ヨリ浦川口ニテ許可ノ船
右ニ許可ノ書付ヲ与ヘ其船ノ実否ヲ吟味シ
出帆ノ節許可ノ書付ヲ取上ケ可申旨申渡ス

一 長崎奉行所ヨリ
薬品バッテイラト称シ船ヲ仕立
ノニ而長目船ヲ従イバスニ而
今出ル

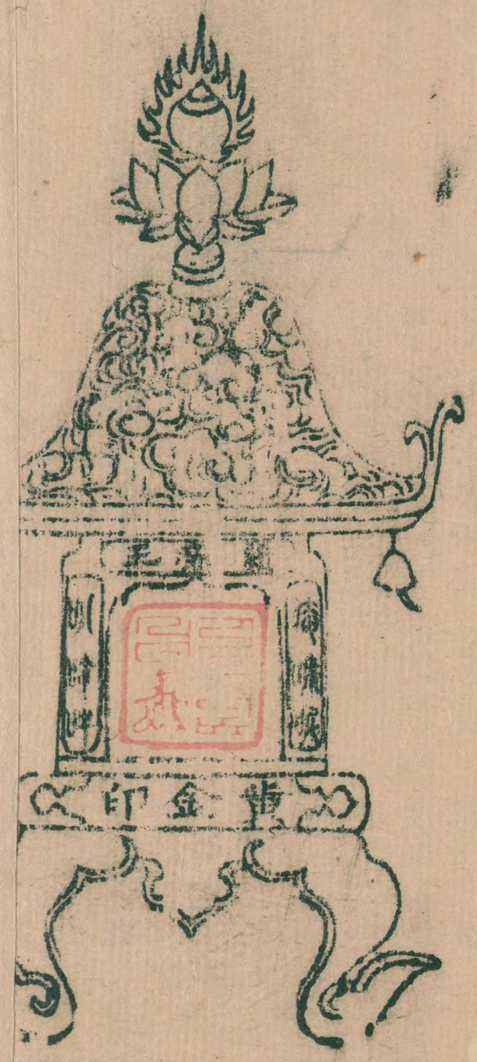
右両様ノ船、彼ヒ来ル迄ハ、何レモ右ノ
通リ心得可申旨申渡ス

覚

一 午七月浦川口ニテ検使ノ先薬ニ
テ天保ト記シ有之候ハヽ、右ニ
ハ不及、右ノ通リ許可ノ書付
ヲ取上ケ、右ノ趣ヲ以テ長崎奉行
ヘ申出ル筈

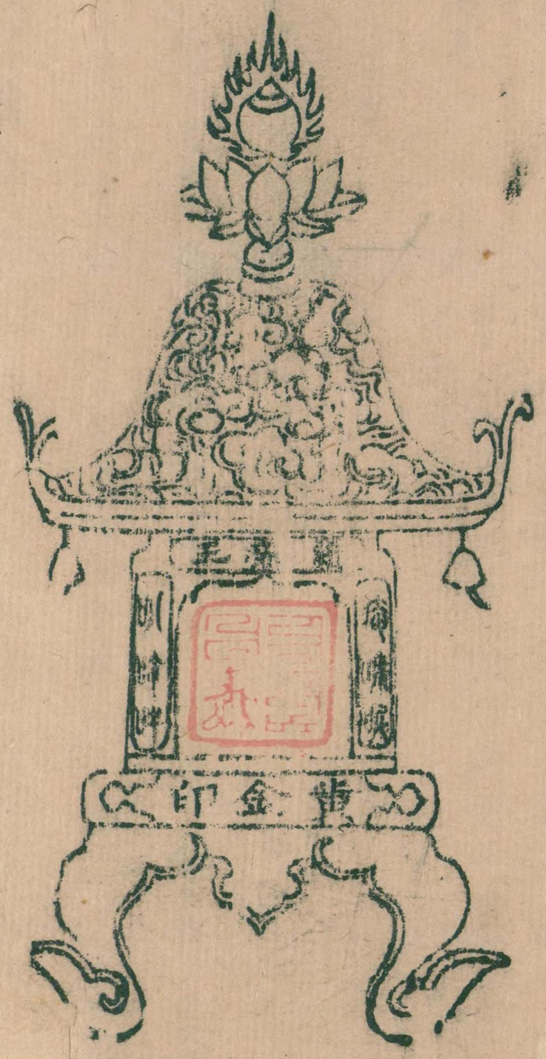
一 午七月浦川口ニテ検使ノ先薬ニ
テ天保ト記シ有之候ハヽ、右ニ
ハ不及、右ノ通リ許可ノ書付
ヲ取上ケ、右ノ趣ヲ以テ長崎奉行
ヘ申出ル筈

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用


印金重

安政二年乙卯三月廿一日水府追鳥狩諸隊姓名録

先　二ノ丸　山野邊主水正　先ノ一

先ノ二　[illegible]龍[illegible]　[illegible]前備

[illegible]陣　[illegible]大場楓軒　後備

[illegible]見ゆる

同三丙辰　同上　但此記係水府坊間所刻図中所録恐非適實者僅而已祝

一番手

[illegible]改伊藤玄蕃　二ノ丸　中山備前守

[illegible]赤林三平[illegible]

御先手二段　同心五十人　手前ゟ[illegible]拾十本　大筒十二挺　鎗砲八十挺　大砲[illegible]

我士五十騎　武田彦九郎　我士五騎　[illegible]

鉄砲五十挺　與力十二騎　〆二十四両脇人

二番手

士大将　簗瀬太文　我士[illegible]

伊藤

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

御旅所 人数同前 等先手二改 同前 大当二艇 同
小当改 小山小四郎 同前之船 同
同 傳馬 金数 士大将 仔細金高同前
二十四人
二番手
一大当二改 同 大当二艇 中村右二郎
金数 士大将 新賀惣兵衛 同 一二手四百挺人
同 荒倉
同 同 名古屋人 同 接配之手艇 金数 同
同 同 小曳船改 小曳船我士 四百挺人
同 荒倉 同 同 金数 同
同 同 接配之手艇 右方士持一二手
二百挺人
御旅所
同 傳馬 名古屋 三枝錬配八十艇 同 住吉改 我士百人
同 床机廻百持 同 荒倉 同 大当四手艇 外手三百人 百挺
同 傳馬

三番接配方艇 三軍的幸宗寛大印 金数員 同前先乗船数
同 御旅所前百挙人余 同 警固 同 小曳船二持 同 側警固
同 船手接配方挙艇 厩接配之手艇 右方二手持一二百挺人
同 荒倉

一大当二改 人数同前 大当八艇 同 荒倉 同 荒倉 金数 士大将太田卅郎当
同 馬廻四改 同 我士三百人 一第中手接方一手持 同 傳馬
右八持一二手三百挺人
同 傳厩 傳ノ誤ヵ

同 二改 同 大当艇 同 曳船方改 同 荒倉 同 荒倉
金数 三軍惣人数 士大将 安藤三郎兵衛 同 荒倉二手艇方二持
一二手四百挺人
副軍備員

[illegible] 二次 [illegible] 二千四百人

松平備前守

[illegible] 二次 手松平 那珂湊宮 御預宮 御預

小笠原左近将監 三水正 [illegible] 二千人 [illegible]

西丸 [illegible] 三万八千八百余人

中山備中守 [illegible] 千五百余人

一今度蒙 [illegible] 所 [illegible] 為 [illegible]

[illegible] 書面之趣 [illegible] 御領二男三男 [illegible]

[illegible] 書 [illegible] 次第 [illegible] 一 [illegible]

[illegible] 一つ [illegible]

嘉永六丑年十月十六日水戸打評定所 [illegible] 田野辺右中将 [illegible]

[illegible] 家老格 [illegible] 居城

結城寅寿

其方儀若年 [illegible]

若中納言様 [illegible] 御事 [illegible] 恩 [illegible]

仰付寺社 [illegible] 改正等 [illegible] 殊精勤 [illegible]

居城 [illegible] 家老 [illegible] 歳重 [illegible]

以ての [illegible] 所 [illegible] 殊に [illegible] 右 [illegible] 兵ら 仰付

即日 [illegible] 奏 [illegible] 達 [illegible] 方へ [illegible] 中上 [illegible]

き 若中納言様 [illegible] 御用 [illegible] 而 [illegible]

与 [illegible] 上書 [illegible] 歳重 [illegible]

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

若中納言様今一段奮発ニ而被及評議候様ニ
お指次第陽春迄ニ 行事ニ而も不苦
ニ而も 和宮様江御下向 恩召ニ而 先ニ
下長生前ニ被表奏 上ニ而御差図
等ニ而も御座候ハヽ 行事ニ而も
御一条ニ而 一己ニ御威を振ひ
御両君様御離別ニ上ニ而御下向等ニ
差支ニ而ハ不宜 行事ニ而も
両家ニ而 御取極ニ而 御一条ニ
御下向ニ而 御一代 御手ニ入候
この長生前之

○同年十月六日於江戸岡田・井上両御用人へ
諸向へ達

結納宝寿院先年ニ而ニ而ニ
身一代ニ而ニ 行事ニ而ニ
このニ而ニ 十月中ニ
公達ニ而ニ ニ而ニ
ニ而ニ ニ而ニ
ニ而ニ

十月

○江戸表ニ而ニ 横山忠兵衛
同 兵衛

作兵衛先年悔逆不道之所為
寛寿四年七月廿日 行年五十八歳
和撫 御両君様時中之御恩を離百年之後
悔ん自分黨類を引之両君様江御進之
を申之文右之悔ん而已ニ而ハ無之候
ゟ国家之為ニ相謀候ニ付
市郎兵衛江御預
其方ゟ申渡之条ニ相違無之候
○水戸安藤三原年四月廿五日於評定所
大書頭 行年五十八歳
父晴軒浅先年事ニ対 上表奉て
を抱ふ容易ニ国務を釐正ニ
ニ而ハ無之候ニ付 行年五十八歳
ゟ召上ニ相成候ニ付 行年五十八歳
ニ而ハ無之候ニ付 行年五十八歳
大書頭 行年五十八歳
千万悔先年結党寛寿悔逆不道之所為
寛寿四年七月廿日 行年五十八歳
不及申候ニ付 行年五十八歳

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

中田氏代之添を下さ[illegible]身分之為ニ[illegible]
之儀ニ付御極之分ハ 行方松餅香之字柄を以御教と
元来之約束ニ[illegible]下さ[illegible]候 御免状ニ[illegible]
行方之

同

[illegible]之儀ニ付而ハ弐百石ニ[illegible]下さ[illegible]候ハ 小山小四郎
[illegible]之儀ニ付而ハ 大森弥三右衛
門

[illegible]之儀ハ御当家先年結体富寿被仰付候ニ[illegible]
[illegible]ハ 御政友彰村為訓 友新八五郎
[illegible]之儀ハ御当家先年結体富寿被仰付候ニ[illegible]
[illegible]ハ 御政友彰村為訓 友新八五郎

先年懇遠ニ道ヲ開キ不計モ衆ヲ得仕候
水ノ勝ヲ制シ候ニ付テハ兵粮大森金穴等ヲ始メ各富豪ノ面々
ヨリ多分ノ献納ニ預リ候ニ付テハ其ノ功ヲ賞シ
賞典ヲ与ヘ度ト存候ヘ共未タ其ノ時ニ至ラス
実ニ心苦ニ存候ニ付テハ其上士六人扶持
虚ヲ以テ
永ノ勝ヲ制シ候ニ付テハ其ノ功ヲ賞シ
賞典ヲ与ヘ度ト存候ヘ共未タ其ノ時ニ至ラス
実ニ心苦ニ存候ニ付テハ其上士六人扶持

○ 文政二辰年四月廿九日

其方家先年より用方不勤にて　上より御咎蒙り
し不行状之段文政四巳年迄ニ分ケ逃て
中方心得違ニて候ニ付其方ニ於て時々彼是
を不曲或ハ加陰をも不加一通借受
尚又を以て解説と夜半黙渡
候を其儘ニ致置候段不届ニ付来ル
修除の後も急度ニ可申付旨
被仰渡候ニ付再勤之儀ハ
被仰渡之趣　上ニ於ても
其儘ニ被差置候ニ付
其方ニ於ても
急度ニ慎罷在候様
可申渡候

大田丹次郎

○ 文政二辰年四月廿九日武田信之丞
　　被申渡

武田信栄　年来中一統ニ心得違ニ付
其中細ニ様ニ逃隠
校方等ニ論ニ世話ニ
しに打捨ニ無ニ
候段不届ニ付
急度ニ慎可申渡候

大田丹次郎

父丹次郎ニ候共
置ニ
候ニ付
○ 文政二辰年四月廿九日武田信之丞
　　被申渡

武田信栄　年来中一統ニ心得違ニ付
其中細ニ様ニ逃隠
校方等ニ論ニ世話ニ
しに打捨ニ無ニ
候段不届ニ付
急度ニ慎可申渡候

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3　　ガラス使用

水府様
えもと
藏医
十時祐元

一八名ニ加ヘ知事ヲ始メ
一日役ヲ免
一役夫ヲ以テ人夫ニ代ヘ禁錮ノ
一訴訟ヲ以テ人夫ニ代ヘ有中間ニ於テ
一五人ニ代ヘ
一四人ニ代ヘ
一父母祖父ノ喪ニ
一人ニ代ヘラルル
一日領ケ

大森弥三郎
〃
〃
〃

一 宗先往宅寿俊ヶ南宵五百水ヶ入国作ヶ
　 ものの
一 田人悴結体一家九ヶ子招居ヶ、ヶ
　 自ヶ仏ヶ而ヶ後餓死ヶ
一 国家孫勢成ヶ子ヶ右ヶ
　 ヶ時ヶ一ヶ九ヶ子招居ヶ、ヶ
　 ヶ而ヶ南宵ヶ経私解ヶ風ヶ
一 中納言ヶ深ヶ女中ヶ国老ヶ
　 右ヶ人ヶ勢ヶ為南宵ヶ国ヶ
　 先月中旬ヶ移ヶ
一 お中納言ヶ深ヶ女南宵ヶ
　 ヶ而ヶ風ヶ
　 ヶ人ヶ中国特ヶ
　 古ヶ
一 国体ヶ
　 右ヶ
　 ヶ
　 ヶ
　

一 久七郎おいの子長吉水ゑ世話
仕陣屋番致候
元三日四男(ホヤ)れう
三ヶ条ハ四男同作

一 小林吉左衛門
雪ノ設ケ屋番致候

一 清水安之丞 陣屋
元中免
又二ヶ条ハ
村井吉之丞

一 山口左兵衛父子、陣屋
仕候者ども、陣屋
仕候ハヽ、御知行
ニ而被下候
一 中間二半ヶ口
此五ヶ条ハ御陣屋出ル時
分ニ而御定

石原善右衛門
元二男(ホヤ)
仕之

江戸ニ而御屋ノ子一ノ
仕之

谷杢人(九)
ニ而御定

雪水ニ成候ハヽ、御陣屋
仕候ハヽ、御知行
ニ而被下候
一 中間二半ヶ口
此五ヶ条ハ御陣屋出ル時分ニ而御定

雪

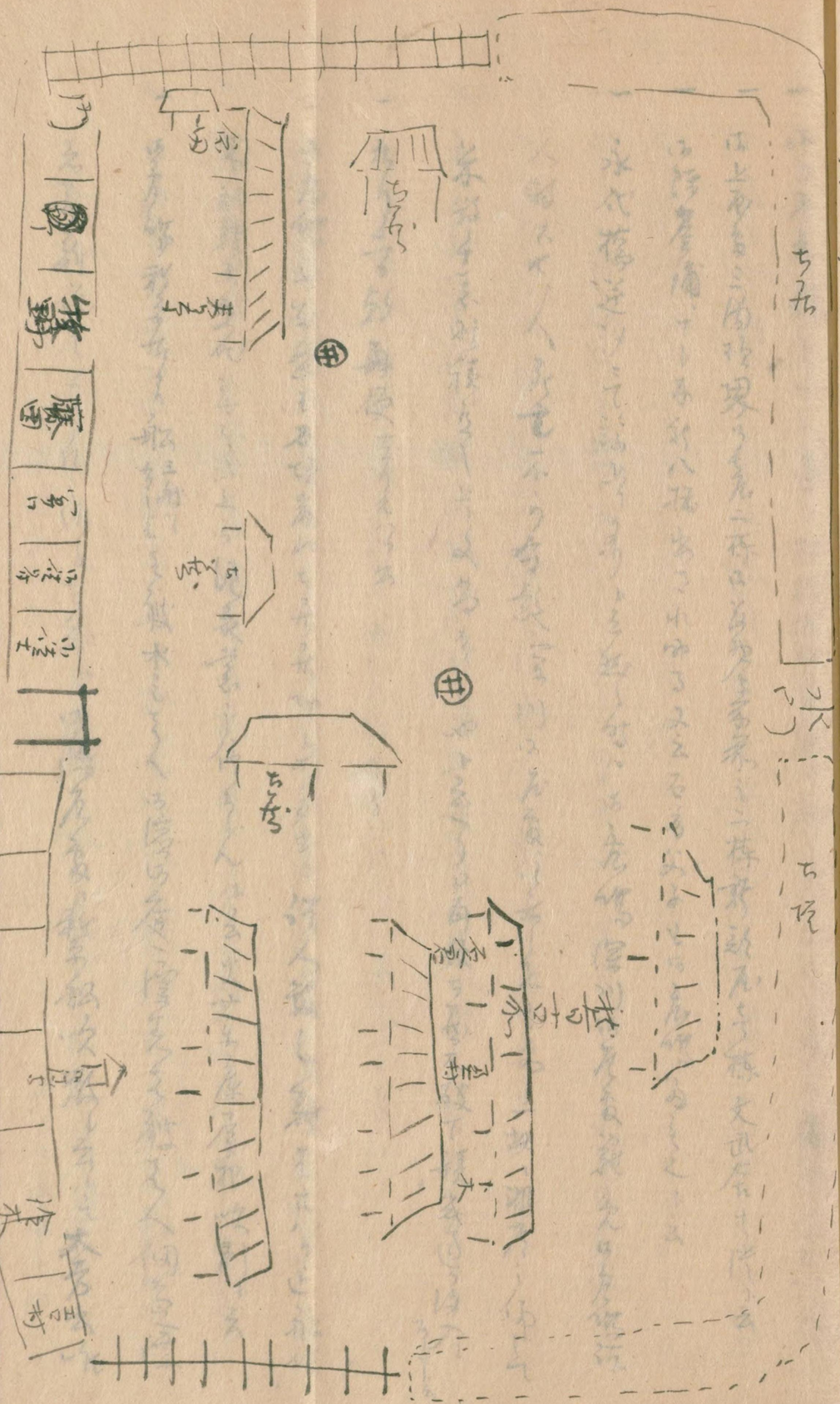
近傍まで浸水新六ヶ丁目辺新道筋小屋
おろし南の方へ吹出し候ゆえ風上の方
多雑焼砲術所にて砲術稽古の節用い候
ゐ長屋向かい物置まで残らず焼失
て近辺寺院土蔵数軒焼失芝宇田川町出火
辺まで焼失して手おくれ候ゆえ少し風も大きに
焼え拡がり一同立退き候所にて
那ゝ御家内不残
おかげにて皆々近辺まで引取り候ゆえ
為めにもならず候ゆえ
右出火時刻
一午下

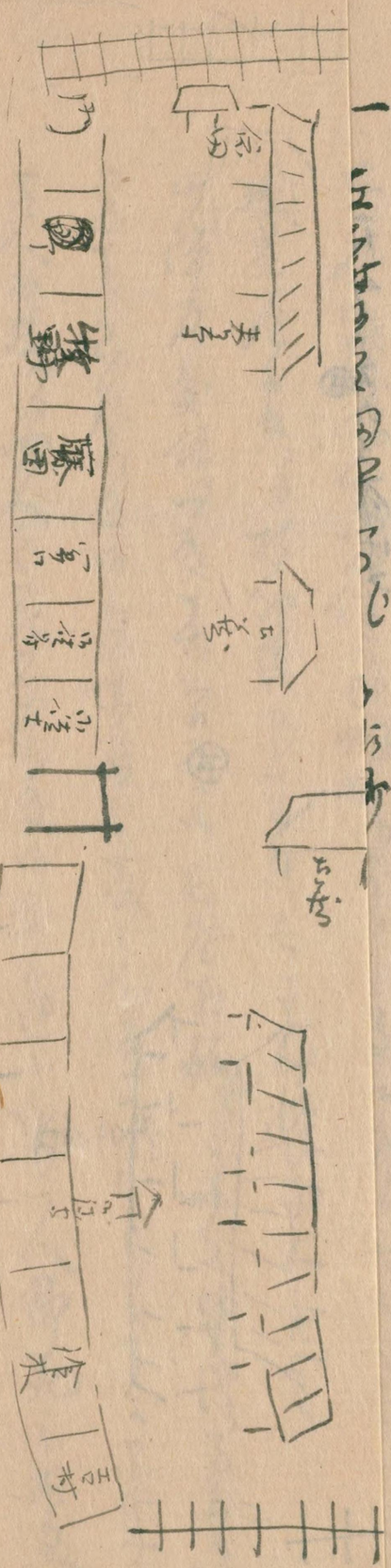
一作手本云宗川伴右衛三破ら傷ゝ時ニ
一落首曰芝居町中小折て屋根葺替
一五斎湯大文字川氏て両ヲ得ル悪ミ方
一隣屋敷仮普請出来民家ニ於物置小
一方々民作事殊ニ盛ニ付材木
ゐ家作ニ取懸ル者多シ
一芳瓦師ニ寶大漢ヲ毒来
一経語屋敷ニ於ても大破ニ及ル
数人有之云

（古川伴右衛門）
（ママ）
（ママ）
（ママ

一 [illegible]
一 [illegible]
一 [illegible]

一 此夜當番之支配ニ當リ此夜
一 慶応義塾ニ來ル此夜來客ノ名
前ヲ記スベシ 負松某人ニ當リ私ニ其名ヲ記ス
一 當夜支配ノ事ヲ人僕ニ行ハシム
一 玉屋ヨリ回中一ノ代一日帳物
場ニ屆ケ來ル而シテ此ノ民ニ來ル
而シテ屆ケ來ル品ハ必ズ其ノ
ヲ記シ置クベシ
一 或ル夜ニ當リ人僕ヲシテ
其人ニ落ノ男人ニ死ニ事
下ノ民ニ死ニ事ニ死ニ事
雪ノ夜ニ當リ水ノ事ニ死ニ
一 或ル夜ニ當リ人僕ヲシテ


ち五
ち六
ち七
ち八
ち九
ち十
ち十一
ち十二
ち十三
ち十四
ち十五
ち十六
ち十七
ち十八
ち十九
ち二十
ち二十一
ち二十二
ち二十三
ち二十四
ち二十五
ち二十六
ち二十七
ち二十八
ち二十九
ち三十
ち三十一
ち三十二
ち三十三
ち三十四
ち三十五
ち三十六
ち三十七
ち三十八
ち三十九
ち四十
ち四十一
ち四十二
ち四十三
ち四十四
ち四十五
ち四十六
ち四十七
ち四十八
ち四十九
ち五十
ち五十一
ち五十二
ち五十三
ち五十四
ち五十五
ち五十六
ち五十七
ち五十八
ち五十九
ち六十
ち六十一
ち六十二
ち六十三
ち六十四
ち六十五
ち六十六
ち六十七
ち六十八
ち六十九
ち七十
ち七十一
ち七十二
ち七十三
ち七十四
ち七十五
ち七十六
ち七十七
ち七十八
ち七十九
ち八十
ち八十一
ち八十二
ち八十三
ち八十四
ち八十五
ち八十六
ち八十七
ち八十八
ち八十九
ち九十
ち九十一
ち九十二
ち九十三
ち九十四
ち九十五
ち九十六
ち九十七
ち九十八
ち九十九
ち百
ち百一
ち百二
ち百三
ち百四
ち百五
ち百六
ち百七
ち百八
ち百九
ち百十
ち百十一
ち百十二
ち百十三
ち百十四
ち百十五
ち百十六
ち百十七
ち百十八
ち百十九
ち百二十
ち百二十一
ち百二十二
ち百二十三
ち百二十四
ち百二十五
ち百二十六
ち百二十七
ち百二十八
ち百二十九
ち百三十
ち百三十一
ち百三十二
ち百三十三
ち百三十四
ち百三十五
ち百三十六
ち百三十七
ち百三十八
ち百三十九
ち百四十
ち百四十一
ち百四十二
ち百四十三
ち百四十四
ち百四十五
ち百四十六
ち百四十七
ち百四十八
ち百四十九
ち百五十
ち百五十一
ち百五十二
ち百五十三
ち百五十四
ち百五十五
ち百五十六
ち百五十七
ち百五十八
ち百五十九
ち百六十
ち百六十一
ち百六十二
ち百六十三
ち百六十四
ち百六十五
ち百六十六
ち百六十七
ち百六十八
ち百六十九
ち百七十
ち百七十一
ち百七十二
ち百七十三
ち百七十四
ち百七十五
ち百七十六
ち百七十七
ち百七十八
ち百七十九
ち百八十
ち百八十一
ち百八十二
ち百八十三
ち百八十四
ち百八十五
ち百八十六
ち百八十七
ち百八十八
ち百八十九
ち百九十
ち百九十一
ち百九十二
ち百九十三
ち百九十四
ち百九十五
ち百九十六
ち百九十七
ち百九十八
ち百九十九
ち二百
ち二百一
ち二百二
ち二百三
ち二百四
ち二百五
ち二百六
ち二百七
ち二百八
ち二百九
ち二百十
ち二百十一
ち二百十二
ち二百十三
ち二百十四
ち二百十五
ち二百十六
ち二百十七
ち二百十八
ち二百十九
ち二百二十
ち二百二十一
ち二百二十二
ち二百二十三
ち二百二十四
ち二百二十五
ち二百二十六
ち二百二十七
ち二百二十八
ち二百二十九
ち二百三十
ち二百三十一
ち二百三十二
ち二百三十三
ち二百三十四
ち二百三十五
ち二百三十六
ち二百三十七
ち二百三十八
ち二百三十九
ち二百四十
ち二百四十一
ち二百四十二
ち二百四十三
ち二百四十四
ち二百四十五
ち二百四十六
ち二百四十七
ち二百四十八
ち二百四十九
ち二百五十
ち二百五十一
ち二百五十二
ち二百五十三
ち二百五十四
ち二百五十五
ち二百五十六
ち二百五十七
ち二百五十八
ち二百五十九
ち二百六十
ち二百六十一
ち二百六十二
ち二百六十三
ち二百六十四
ち二百六十五
ち二百六十六
ち二百六十七
ち二百六十八
ち二百六十九
ち二百七十
ち二百七十一
ち二百七十二
ち二百七十三
ち二百七十四
ち二百七十五
ち二百七十六
ち二百七十七
ち二百七十八
ち二百七十九
ち二百八十
ち二百八十一
ち二百八十二
ち二百八十三
ち二百八十四
ち二百八十五
ち二百八十六
ち二百八十七
ち二百八十八
ち二百八十九
ち二百九十
ち二百九十一
ち二百九十二
ち二百九十三
ち二百九十四
ち二百九十五
ち二百九十六
ち二百九十七
ち二百九十八
ち二百九十九
ち三百
ち三百一
ち三百二
ち三百三
ち三百四
ち三百五
ち三百六
ち三百七
ち三百八
ち三百九
ち三百十
ち三百十一
ち三百十二
ち三百十三
ち三百十四
ち三百十五
ち三百十六
ち三百十七
ち三百十八
ち三百十九
ち三百二十
ち三百二十一
ち三百二十二
ち三百二十三
ち三百二十四
ち三百二十五
ち三百二十六
ち三百二十七
ち三百二十八
ち三百二十九
ち三百三十
ち三百三十一
ち三百三十二
ち三百三十三
ち三百三十四
ち三百三十五
ち三百三十六
ち三百三十七
ち三百三十八
ち三百三十九
ち三百四十
ち三百四十一
ち三百四十二
ち三百四十三
ち三百四十四
ち三百四十五
ち三百四十六
ち三百四十七
ち三百四十八
ち三百四十九
ち三百五十
ち三百五十一
ち三百五十二
ち三百五十三
ち三百五十四
ち三百五十五
ち三百五十六
ち三百五十七
ち三百五十八
ち三百五十九
ち三百六十
ち三百六十一
ち三百六十二
ち三百六十三
ち三百六十四
ち三百六十五
ち三百六十六
ち三百六十七
ち三百六十八
ち三百六十九
ち三百七十
ち三百七十一
ち三百七十二
ち三百七十三
ち三百七十四
ち三百七十五
ち三百七十六
ち三百七十七
ち三百七十八
ち三百七十九
ち三百八十
ち三百八十一
ち三百八十二
ち三百八十三
ち三百八十四
ち三百八十五
ち三百八十六
ち三百八十七
ち三百八十八
ち三百八十九
ち三百九十
ち三百九十一
ち三百九十二
ち三百九十三
ち三百九十四
ち三百九十五
ち三百九十六
ち三百九十七
ち三百九十八
ち三百九十九
ち四百
ち四百一
ち四百二
ち四百三
ち四百四
ち四百五
ち四百六
ち四百七
ち四百八
ち四百九
ち四百十
ち四百十一
ち四百十二
ち四百十三
ち四百十四
ち四百十五
ち四百十六
ち四百十七
ち四百十八
ち四百十九
ち四百二十
ち四百二十一
ち四百二十二
ち四百二十三
ち四百二十四
ち四百二十五
ち四百二十六
ち四百二十七
ち四百二十八
ち四百二十九
ち四百三十
ち四百三十一
ち四百三十二
ち四百三十三
ち四百三十四
ち四百三十五
ち四百三十六
ち四百三十七
ち四百三十八
ち四百三十九
ち四百四十
ち四百四十一
ち四百四十二
ち四百四十三
ち四百四十四
ち四百四十五
ち四百四十六
ち四百四十七
ち四百四十八
ち四百四十九
ち四百五十
ち四百五十一
ち四百五十二
ち四百五十三
ち四百五十四
ち四百五十五
ち四百五十六
ち四百五十七
ち四百五十八
ち四百五十九
ち四百六十
ち四百六十一
ち四百六十二
ち四百六十三
ち四百六十四
ち四百六十五
ち四百六十六
ち四百六十七
ち四百六十八
ち四百六十九
ち四百七十
ち四百七十一
ち四百七十二
ち四百七十三
ち四百七十四
ち四百七十五
ち四百七十六
ち四百七十七
ち四百七十八
ち四百七十九
ち四百八十
ち四百八十一
ち四百八十二
ち四百八十三
ち四百八十四
ち四百八十五
ち四百八十六
ち四百八十七
ち四百八十八
ち四百八十九
ち四百九十
ち四百九十一
ち四百九十二
ち四百九十三
ち四百九十四
ち四百九十五
ち四百九十六
ち四百九十七
ち四百九十八
ち四百九十九
ち五百
ち五百一
ち五百二
ち五百三
ち五百四
ち五百五
ち五百六
ち五百七
ち五百八
ち五百九
ち五百十
ち五百十一
ち五百十二
ち五百十三
ち五百十四
ち五百十五
ち五百十六
ち五百十七
ち五百十八
ち五百十九
ち五百二十
ち五百二十一
ち五百二十二
ち五百二十三
ち五百二十四
ち五百二十五
ち五百二十六
ち五百二十七
ち五百二十八
ち五百二十九
ち五百三十
ち五百三十一
ち五百三十二
ち五百三十三
ち五百三十四
ち五百三十五
ち五百三十六
ち五百三十七
ち五百三十八
ち五百三十九
ち五百四十
ち五百四十一
ち五百四十二
ち五百四十三
ち五百四十四
ち五百四十五
ち五百四十六
ち五百四十七
ち五百四十八
ち五百四十九
ち五百五十
ち五百五十一
ち五百五十二
ち五百五十三
ち五百五十四
ち五百五十五
ち五百五十六
ち五百五十七
ち五百五十八
ち五百五十九
ち五百六十
ち五百六十一
ち五百六十二
ち五百六十三
ち五百六十四
ち五百六十五
ち五百六十六
ち五百六十七
ち五百六十八
ち五百六十九
ち五百七十
ち五百七十一
ち五百七十二
ち五百七十三
ち五百七十四
ち五百七十五
ち五百七十六
ち五百七十七
ち五百七十八
ち五百七十九
ち五百八十
ち五百八十一
ち五百八十二
ち五百八十三
ち五百八十四
ち五百八十五
ち五百八十六
ち五百八十七
ち五百八十八
ち五百八十九
ち五百九十
ち五百九十一
ち五百九十二
ち五百九十三
ち五百九十四
ち五百九十五
ち五百九十六
ち五百九十七
ち五百九十八
ち五百九十九
ち六百
ち六百一
ち六百二
ち六百三
ち六百四
ち六百五
ち六百六
ち六百七
ち六百八
ち六百九
ち六百十
ち六百十一
ち六百十二
ち六百十三
ち六百十四
ち六百十五
ち六百十六
ち六百十七
ち六百十八
ち六百十九
ち六百二十
ち六百二十一
ち六百二十二
ち六百二十三
ち六百二十四
ち六百二十五
ち六百二十六
ち六百二十七
ち六百二十八
ち六百二十九
ち六百三十
ち六百三十一
ち六百三十二
ち六百三十三
ち六百三十四
ち六百三十五
ち六百三十六
ち六百三十七
ち六百三十八
ち六百三十九
ち六百四十
ち六百四十一
ち六百四十二
ち六百四十三
ち六百四十四
ち六百四十五
ち六百四十六
ち六百四十七
ち六百四十八
ち六百四十九
ち六百五十
ち六百五十一
ち六百五十二
ち六百五十三
ち六百五十四
ち六百五十五
ち六百五十六
ち六百五十七
ち六百五十八
ち六百五十九
ち六百六十
ち六百六十一
ち六百六十二
ち六百六十三
ち六百六十四
ち六百六十五
ち六百六十六
ち六百六十七
ち六百六十八
ち六百六十九
ち六百七十
ち六百七十一
ち六百七十二
ち六百七十三
ち六百七十四
ち六百七十五
ち六百七十六
ち六百七十七
ち六百七十八
ち六百七十九
ち六百八十
ち六百八十一
ち六百八十二
ち六百八十三
ち六百八十四
ち六百八十五
ち六百八十六
ち六百八十七
ち六百八十八
ち六百八十九
ち六百九十
ち六百九十一
ち六百九十二
ち六百九十三
ち六百九十四
ち六百九十五
ち六百九十六
ち六百九十七
ち六百九十八
ち六百九十九
ち七百
ち七百一
ち七百二
ち七百三
ち七百四
ち七百五
ち七百六
ち七百七
ち七百八
ち七百九
ち七百十
ち七百十一
ち七百十二
ち七百十三
ち七百十四
ち七百十五
ち七百十六
ち七百十七
ち七百十八
ち七百十九
ち七百二十
ち七百二十一
ち七百二十二
ち七百二十三
ち七百二十四
ち七百二十五
ち七百二十六
ち七百二十七
ち七百二十八
ち七百二十九
ち七百三十
ち七百三十一
ち七百三十二
ち七百三十三
ち七百三十四
ち七百三十五
ち七百三十六
ち七百三十七
ち七百三十八
ち七百三十九
ち七百四十
ち七百四十一
ち七百四十二
ち七百四十三
ち七百四十四
ち七百四十五
ち七百四十六
ち七百四十七
ち七百四十八
ち七百四十九
ち七百五十
ち七百五十一
ち七百五十二
ち七百五十三
ち七百五十四
ち七百五十五
ち七百五十六
ち七百五十七
ち七百五十八
ち七百五十九
ち七百六十
ち七百六十一
ち七百六十二
ち七百六十三
ち七百六十四
ち七百六十五
ち七百六十六
ち七百六十七
ち七百六十八
ち七百六十九
ち七百七十
ち七百七十一
ち七百七十二
ち七百七十三
ち七百七十四
ち七百七十五
ち七百七十六
ち七百七十七
ち七百七十八
ち七百七十九
ち七百八十
ち七百八十一
ち七百八十二
ち七百八十三
ち七百八十四
ち七百八十五
ち七百八十六
ち七百八十七
ち七百八十八
ち七百八十九
ち七百九十
ち七百九十一
ち七百九十二
ち七百九十三
ち七百九十四
ち七百九十五
ち七百九十六
ち七百九十七
ち七百九十八
ち七百九十九
ち八百
ち八百一
ち八百二
ち八百三
ち八百四
ち八百五
ち八百六
ち八百七
ち八百八
ち八百九
ち八百十
ち八百十一
ち八百十二
ち八百十三
ち八百十四
ち八百十五
ち八百十六
ち八百十七
ち八百十八
ち八百十九
ち八百二十
ち八百二十一
ち八百二十二
ち八百二十三
ち八百二十四
ち八百二十五
ち八百二十六
ち八百二十七
ち八百二十八
ち八百二十九
ち八百三十
ち八百三十一
ち八百三十二
ち八百三十三
ち八百三十四
ち八百三十五
ち八百三十六
ち八百三十七
ち八百三十八
ち八百三十九
ち八百四十
ち八百四十一
ち八百四十二
ち八百四十三
ち八百四十四
ち八百四十五
ち八百四十六
ち八百四十七
ち八百四十八
ち八百四十九
ち八百五十
ち八百五十一
ち八百五十二
ち八百五十三
ち八百五十四
ち八百五十五
ち八百五十六
ち八百五十七
ち八百五十八
ち八百五十九
ち八百六十
ち八百六十一
ち八百六十二
ち八百六十三
ち八百六十四
ち八百六十五
ち八百六十六
ち八百六十七
ち八百六十八
ち八百六十九
ち八百七十
ち八百七十一
ち八百七十二
ち八百七十三
ち八百七十四
ち八百七十五
ち八百七十六
ち八百七十七
ち八百七十八
ち八百七十九
ち八百八十
ち八百八十一
ち八百八十二
ち八百八十三
ち八百八十四
ち八百八十五
ち八百八十六
ち八百八十七
ち八百八十八
ち八百八十九
ち八百九十
ち八百九十一
ち八百九十二
ち八百九十三
ち八百九十四
ち八百九十五
ち八百九十六
ち八百九十七
ち八百九十八
ち八百九十九
ち九百
ち九百一
ち九百二
ち九百三
ち九百四
ち九百五
ち九百六
ち九百七
ち九百八
ち九百九
ち九百十
ち九百十一
ち九百十二
ち九百十三
ち九百十四
ち九百十五
ち九百十六
ち九百十七
ち九百十八
ち九百十九
ち九百二十
ち九百二十一
ち九百二十二
ち九百二十三
ち九百二十四
ち九百二十五
ち九百二十六
ち九百二十七
ち九百二十八
ち九百二十九
ち九百三十
ち九百三十一
ち九百三十二
ち九百三十三
ち九百三十四
ち九百三十五
ち九百三十六
ち九百三十七
ち九百三十八
ち九百三十九
ち九百四十
ち九百四十一
ち九百四十二
ち九百四十三
ち九百四十四
ち九百四十五
ち九百四十六
ち九百四十七
ち九百四十八
ち九百四十九
ち九百五十
ち九百五十一
ち九百五十二
ち九百五十三
ち九百五十四
ち九百五十五
ち九百五十六
ち九百五十七
ち九百五十八
ち九百五十九
ち九百六十
ち九百六十一
ち九百六十二
ち九百六十三
ち九百六十四
ち九百六十五
ち九百六十六
ち九百六十七
ち九百六十八
ち九百六十九
ち九百七十
ち九百七十一
ち九百七十二
ち九百七十三
ち九百七十四
ち九百七十五
ち九百七十六
ち九百七十七
ち九百七十八
ち九百七十九
ち九百八十
ち九百八十一
ち九百八十二
ち九百八十三
ち九百八十四
ち九百八十五
ち九百八十六
ち九百八十七
ち九百八十八
ち九百八十九
ち九百九十
ち九百九十一
ち九百九十二
ち九百九十三
ち九百九十四
ち九百九十五
ち九百九十六
ち九百九十七
ち九百九十八
ち九百九十九
ち千
ち千一
ち千二
ち千三
ち千四
ち千五
ち千六
ち千七
ち千八
ち千九
ち千十
ち千十一
ち千十二
ち千十三
ち千十四
ち千十五
ち千十六
ち千十七
ち千十八
ち千十九
ち千二十
ち千二十一
ち千二十二
ち千二十三
ち千二十四
ち千二十五
ち千二十六
ち千二十七
ち千二十八
ち千二十九
ち千三十
ち千三十一
ち千三十二
ち千三十三
ち千三十四
ち千三十五
ち千三十六
ち千三十七
ち千三十八
ち千三十九
ち千四十
ち千四十一
ち千四十二
ち千四十三
ち千四十四
ち千四十五
ち千四十六
ち千四十七
ち千四十八
ち千四十九
ち千五十
ち千五十一
ち千五十二
ち千五十三
ち千五十四
ち千五十五
ち千五十六
ち千五十七
ち千五十八
ち千五十九
ち千六十
ち千六十一
ち千六十二
ち千六十三
ち千六十四
ち千六十五
ち千六十六
ち千六十七
ち千六十八
ち千六十九
ち千七十
ち千七十一
ち千七十二
ち千七十三
ち千七十四
ち千七十五
ち千七十六
ち千七十七
ち千七十八
ち千七十九
ち千八十
ち千八十一
ち千八十二
ち千八十三
ち千八十四
ち千八十五
ち千八十六
ち千八十七
ち千八十八
ち千八十九
ち千九十
ち千九十一
ち千九十二
ち千九十三
ち千九十四
ち千九十五
ち千九十六
ち千九十七
ち千九十八
ち千九十九
ち千百
ち千百一
ち千百二
ち千百三
ち千百四
ち千百五
ち千百六
ち千百七
ち千百八
ち千百九
ち千百十
ち千百十一
ち千百十二
ち千百十三
ち千百十四
ち千百十五
ち千百十六
ち千百十七
ち千百十八
ち千百十九
ち千百二十
ち千百二十一
ち千百二十二
ち千百二十三
ち千百二十四
ち千百二十五
ち千百二十六
ち千百二十七
ち千百二十八
ち千百二十九
ち千百三十
ち千百三十一
ち千百三十二
ち千百三十三
ち千百三十四
ち千百三十五
ち千百三十六
ち千百三十七
ち千百三十八
ち千百三十九
ち千百四十
ち千百四十一
ち千百四十二
ち千百四十三
ち千百四十四
ち千百四十五
ち千百四十六
ち千百四十七
ち千百四十八
ち千百四十九
ち千百五十
ち千百五十一
ち千百五十二
ち千百五十三
ち千百五十四
ち千百五十五
ち千百五十六
ち千百五十七
ち千百五十八
ち千百五十九
ち千百六十
ち千百六十一
ち千百六十二
ち千百六十三
ち千百六十四
ち千百六十五
ち千百六十六
ち千百六十七
ち千百六十八
ち千百六十九
ち千百七十
ち千百七十一
ち千百七十二
ち千百七十三
ち千百七十四
ち千百七十五
ち千百七十六
ち千百七十七
ち千百七十八
ち千百七十九
ち千百八十
ち千百八十一
ち千百八十二
ち千百八十三
ち千百八十四
ち千百八十五
ち千百八十六
ち千百八十七
ち千百八十八
ち千百八十九
ち千百九十
ち千百九十一
ち千百九十二
ち千百九十三
ち千百九十四
ち千百九十五
ち千百九十六
ち千百九十七
ち千百九十八
ち千百九十九
ち千二百
ち千二百一
ち千二百二
ち千二百三
ち千二百四
ち千二百五
ち千二百六
ち千二百七
ち千二百八
ち千二百九
ち千二百十
ち千二百十一
ち千二百十二
ち千二百十三
ち千二百十四
ち千二百十五
ち千二百十六
ち千二百十七
ち千二百十八
ち千二百十九
ち千二百二十
ち千二百二十一
ち千二百二十二
ち千二百二十三
ち千二百二十四
ち千二百二十五
ち千二百二十六
ち千二百二十七
ち千二百二十八
ち千二百二十九
ち千二百三十
ち千二百三十一
ち千二百三十二
ち千二百三十三
ち千二百三十四
ち千二百三十五
ち千二百三十六
ち千二百三十七
ち千二百三十八
ち千二百三十九
ち千二百四十
ち千二百四十一
ち千二百四十二
ち千二百四十三
ち千二百四十四
ち千二百四十五
ち千二百四十六
ち千二百四十七
ち千二百四十八
ち千二百四十九
ち千二百五十
ち千二百五十一
ち千二百五十二
ち千二百五十三
ち千二百五十四
ち千二百五十五
ち千二百五十六
ち千二百五十七
ち千二百五十八
ち千二百五十九
ち千二百六十
ち千二百六十一
ち千二百六十二
ち千二百六十三
ち千二百六十四
ち千二百六十五
ち千二百六十六
ち千二百六十七
ち千二百六十八
ち千二百六十九
ち千二百七十
ち千二百七十一
ち千二百七十二
ち千二百七十三
ち千二百七十四
ち千二百七十五
ち千二百七十六
ち千二百七十七
ち千二百七十八
ち千二百七十九
ち千二百八十
ち千二百八十一
ち千二百八十二
ち千二百八十三
ち千二百八十四
ち千二百八十五
ち千二百八十六
ち千二百八十七
ち千二百八十八
ち千二百八十九
ち千二百九十
ち千二百九十一
ち千二百九十二
ち千二百九十三
ち千二百九十四
ち千二百九十五
ち千二百九十六
ち千二百九十七
ち千二百九十八
ち千二百九十九
ち千三百
ち千三百一
ち千三百二
ち千三百三
ち千三百四
ち千三百五
ち千三百六
ち千三百七
ち千三百八
ち千三百九
ち千三百十
ち千三百十一
ち千三百十二
ち千三百十三
ち千三百十四
ち千三百十五
ち千三百十六
ち千三百十七
ち千三百十八
ち千三百十九
ち千三百二十
ち千三百二十一
ち千三百二十二
ち千三百二十三
ち千三百二十四
ち千三百二十五
ち千三百二十六
ち千三百二十七
ち千三百二十八
ち千三百二十九
ち千三百三十
ち千三百三十一
ち千三百三十二
ち千三百三十三
ち千三百三十四
ち千三百三十五
ち千三百三十六
ち千三百三十七
ち千三百三十八
ち千三百三十九
ち千三百四十
ち千三百四十一
ち千三百四十二
ち千三百四十三
ち千三百四十四
ち千三百四十五
ち千三百四十六
ち千三百四十七
ち千三百四十八
ち千三百四十九
ち千三百五十
ち千三百五十一
ち千三百五十二
ち千三百五十三
ち千三百五十四
ち千三百五十五
ち千三百五十六
ち千三百五十七
ち千三百五十八
ち千三百五十九
ち千三百六十
ち千三百六十一
ち千三百六十二
ち千三百六十三
ち千三百六十四
ち千三百六十五
ち千三百六十六
ち千三百六十七
ち千三百六十八
ち千三百六十九
ち千三百七十
ち千三百七十一
ち千三百七十二
ち千三百七十三
ち千三百七十四
ち千三百七十五
ち千三百七十六
ち千三百七十七
ち千三百七十八
ち千三百七十九
ち千三百八十
ち千三百八十一
ち千三百八十二
ち千三百八十三
ち千三百八十四
ち千三百八十五
ち千三百八十六
ち千三百八十七
ち千三百八十八
ち千三百八十九
ち千三百九十
ち千三百九十一
ち千三百九十二
ち千三百九十三
ち千三百九十四
ち千三百九十五
ち千三百九十六
ち千三百九十七
ち千三百九十八
ち千三百九十九
ち千四百
ち千四百一
ち千四百二
ち千四百三
ち千四百四
ち千四百五
ち千四百六
ち千四百七
ち千四百八
ち千四百九
ち千四百十
ち千四百十一
ち千四百十二
ち千四百十三
ち千四百十四
ち千四百十五
ち千四百十六
ち千四百十七
ち千四百十八
ち千四百十九
ち千四百二十
ち千四百二十一
ち千四百二十二
ち千四百二十三
ち千四百二十四
ち千四百二十五
ち千四百二十六
ち千四百二十七
ち千四百二十八
ち千四百二十九
ち千四百三十
ち千四百三十一
ち千四百三十二
ち千四百三十三
ち千四百三十四
ち千四百三十五
ち千四百三十六
ち千四百三十七
ち千四百三十八
ち千四百三十九
ち千四百四十
ち千四百四十一
ち千四百四十二
ち千四百四十三
ち千四百四十四
ち千四百四十五
ち千四百四十六
ち千四百四十七
ち千四百四十八
ち千四百四十九
ち千四百五十
ち千四百五十一
ち千四百五十二
ち千四百五十三
ち千四百五十四
ち千四百五十五
ち千四百五十六
ち千四百五十七
ち千四百五十八
ち千四百五十九
ち千四百六十
ち千四百六十一
ち千四百六十二
ち千四百六十三
ち千四百六十四
ち千四百六十五
ち千四百六十六
ち千四百六十七
ち千四百六十八
ち千四百六十九
ち千四百七十
ち千四百七十一
ち千四百七十二
ち千四百七十三
ち千四百七十四
ち千四百七十五
ち千四百七十六
ち千四百七十七
ち千四百七十八
ち千四百七十九
ち千四百八十
ち千四百八十一
ち千四百八十二
ち千四百八十三
ち千四百八十四
ち千四百八十五
ち千四百八十六
ち千四百八十七
ち千四百八十八
ち千四百八十九
ち千四百九十
ち千四百九十一
ち千四百九十二
ち千四百九十三
ち千四百九十四
ち千四百九十五
ち千四百九十六
ち千四百九十七
ち千四百九十八
ち千四百九十九
ち千五百
ち千五百一
ち千五百二
ち千五百三
ち千五百四
ち千五百五
ち千五百六
ち千五百七
ち千五百八
ち千五百九
ち千五百十
ち千五百十一
ち千五百十二
ち千五百十三
ち千五百十四
ち千五百十五
ち千五百十六
ち千五百十七
ち千五百十八
ち千五百十九
ち千五百二十
ち千五百二十一
ち千五百二十二
ち千五百二十三
ち千五百二十四
ち千五百二十五
ち千五百二十六
ち千五百二十七
ち千五百二十八
ち千五百二十九
ち千五百三十
ち千五百三十一
ち千五百三十二
ち千五百三十三
ち千五百三十四
ち千五百三十五
ち千五百三十六
ち千五百三十七
ち千五百三十八
ち千五百三十九
ち千五百四十
ち千五百四十一
ち千五百四十二
ち千五百四十三
ち千五百四十四
ち千五百四十五
ち千五百四十六
ち千五百四十七
ち千五百四十八
ち千五百四十九
ち千五百五十
ち千五百五十一
ち千五百五十二
ち千五百五十三
ち千五百五十四
ち千五百五十五
ち千五百五十六
ち千五百五十七
ち千五百五十八
ち千五百五十九
ち千五百六十
ち千五百六十一
ち千五百六十二
ち千五百六十三
ち千五百六十四
ち千五百六十五
ち千五百六十六
ち千五百六十七
ち千五百六十八
ち千五百六十九
ち千五百七十
ち千五百七十一
ち千五百七十二
ち千五百七十三
ち千五百七十四
ち千五百七十五
ち千五百七十六
ち千五百七十七
ち千五百七十八
ち千五百七十九
ち千五百八十
ち千五百八十一
ち千五百八十二
ち千五百八十三
ち千五百八十四
ち千五百八十五
ち千五百八十六
ち千五百八十七
ち千五百八十八
ち千五百八十九
ち千五百九十
ち千五百九十一
ち千五百九十二
ち千五百九十三
ち千五百九十四
ち千五百九十五
ち千五百九十六
ち千五百九十七
ち千五百九十八
ち千五百九十九
ち千六百
ち千六百一
ち千六百二
ち千六百三
ち千六百四
ち千六百五
ち千六百六
ち千六百七
ち千六百八
ち千六百九
ち千六百十
ち千六百十一
ち千六百十二
ち千六百十三
ち千六百十四
ち千六百十五
ち千六百十六
ち千六百十七
ち千六百十八
ち千六百十九
ち千六百二十
ち千六百二十一
ち千六百二十二
ち千六百二十三
ち千六百二十四
ち千六百二十五
ち千六百二十六
ち千六百二十七
ち千六百二十八
ち千六百二十九
ち千六百三十
ち千六百三十一
ち千六百三十二
ち千六百三十三
ち千六百三十四
ち千六百三十五
ち千六百三十六
ち千六百三十七
ち千六百三十八
ち千六百三十九
ち千六百四十
ち千六百四十一
ち千六百四十二
ち千六百四十三
ち千六百四十四
ち千六百四十五
ち千六百四十六
ち千六百四十七
ち千六百四十八
ち千六百四十九
ち千六百五十
ち千六百五十一
ち千六百五十二
ち千六百五十三
ち千六百五十四
ち千六百五十五
ち千六百五十六
ち千六百五十七
ち千六百五十八
ち千六百五十九
ち千六百六十
ち千六百六十一
ち千六百六十二
ち千六百六十三
ち千六百六十四
ち千六百六十五
ち千六百六十六
ち千六百六十七
ち千六百六十八
ち千六百六十九
ち千六百七十
ち千六百七十一
ち千六百七十二
ち千六百七十三
ち千六百七十四
ち千六百七十五
ち千六百七十六
ち千六百七十七
ち千六百七十八
ち千六百七十九
ち千六百八十
ち千六百八十一
ち千六百八十二
ち千六百八十三
ち千六百八十四
ち千六百八十五
ち千六百八十六
ち千六百八十七
ち千六百八十八
ち千六百八十九
ち千六百九十
ち千六百九十一
ち千六百九十二
ち千六百九十三
ち千六百九十四
ち千六百九十五
ち千六百九十六
ち千六百九十七
ち千六百九十八
ち千六百九十九
ち千七百
ち千七百一
ち千七百二
ち千七百三
ち千七百四
ち千七百五
ち千七百六
ち千七百七
ち千七百八
ち千七百九
ち千七百十
ち千七百十一
ち千七百十二
ち千七百十三
ち千七百十四
ち千七百十五
ち千七百十六
ち千七百十七
ち千七百十八
ち千七百十九
ち千七百二十
ち千七百二十一
ち千七百二十二
ち千七百二十三
ち千七百二十四
ち千七百二十五
ち千七百二十六
ち千七百二十七
ち千七百二十八
ち千七百二十九
ち千七百三十
ち千七百三十一
ち千七百三十二
ち千七百三十三
ち千七百三十四
ち千七百三十五
ち千七百三十六
ち千七百三十七
ち千七百三十八
ち千七百三十九
ち千七百四十
ち千七百四十一
ち千七百四十二
ち千七百四十三
ち千七百四十四
ち千七百四十五
ち千七百四十六
ち千七百四十七
ち千七百四十八
ち千七百四十九
ち千七百五十
ち千七百五十一
ち千七百五十二
ち千七百五十三
ち千七百五十四
ち千七百五十五
ち千七百五十六
ち千七百五十七
ち千七百五十八
ち千七百五十九
ち千七百六十
ち千七百六十一
ち千七百六十二
ち千七百六十三
ち千七百六十四
ち千七百六十五
ち千七百六十六
ち千七百六十七
ち千七百六十八
ち千七百六十九
ち千七百七十
ち千七百七十一
ち千七百七十二
ち千七百七十三
ち千七百七十四
ち千七百七十五
ち千七百七十六
ち千七百七十七
ち千七百七十八
ち千七百七十九
ち千七百八十
ち千七百八十一
ち千七百八十二
ち千七百八十三
ち千七百八十四
ち千七百八十五
ち千七百八十六
ち千七百八十七
ち千七百八十八
ち千七百八十九
ち千七百九十
ち千七百九十一
ち千七百九十二
ち千七百九十三
ち千七百九十四
ち千七百九十五
ち千七百九十六
ち千七百九十七
ち千七百九十八
ち千七百九十九
ち千八百
ち千八百一
ち千八百二
ち千八百三
ち千八百四
ち千八百五
ち千八百六
ち千八百七
ち千八百八
ち千八百九
ち千八百十
ち千八百十一
ち千八百十二
ち千八百十三
ち千八百十四
ち千八百十五
ち千八百十六
ち千八百十七
ち千八百十八
ち千八百十九
ち千八百二十
ち千八百二十一
ち千八百二十二
ち千八百二十三
ち千八百二十四
ち千八百二十五
ち千八百二十六
ち千八百二十七
ち千八百二十八
ち千八百二十九
ち千八百三十
ち千八百三十一
ち千八百三十二
ち千八百三十三
ち千八百三十四
ち千八百三十五
ち千八百三十六
ち千八百三十七
ち千八百三十八
ち千八百三十九
ち千八百四十
ち千八百四十一
ち千八百四十二
ち千八百四十三
ち千八百四十四
ち千八百四十五
ち千八百四十六
ち千八百四十七
ち千八百四十八
ち千八百四十九
ち千八百五十
ち千八百五十一
ち千八百五十二
ち千八百五十三
ち千八百五十四
ち千八百五十五
ち千八百五十六
ち千八百五十七
ち千八百五十八
ち千八百五十九
ち千八百六十
ち千八百六十一
ち千八百六十二
ち千八百六十三
ち千八百六十四
ち千八百六十五
ち千八百六十六
ち千八百六十七
ち千八百六十八
ち千八百六十九
ち千八百七十
ち千八百七十一
ち千八百七十二
ち千八百七十三
ち千八百七十四
ち千八百七十五
ち千八百七十六
ち千八百七十七
ち千八百七十八
ち千八百七十九
ち千八百八十
ち千八百八十一
ち千八百八十二
ち千八百八十三
ち千八百八十四
ち千八百八十五
ち千八百八十六
ち千八百八十七
ち千八百八十八
ち千八百八十九
ち千八百九十
ち千八百九十一
ち千八百九十二
ち千八百九十三
ち千八百九十四
ち千八百九十五
ち千八百九十六
ち千八百九十七
ち千八百九十八
ち千八百九十九
ち千九百
ち千九百一
ち千九百二
ち千九百三
ち千九百四
ち千九百五
ち千九百六
ち千九百七
ち千九百八
ち千九百九
ち千九百十
ち千九百十一
ち千九百十二
ち千九百十三
ち千九百十四
ち千九百十五
ち千九百十六
ち千九百十七
ち千九百十八
ち千九百十九
ち千九百二十
ち千九百二十一
ち千九百二十二
ち千九百二十三
ち千九百二十四
ち千九百二十五
ち千九百二十六
ち千九百二十七
ち千九百二十八
ち千九百二十九
ち千九百三十
ち千九百三十一
ち千九百三十二
ち千九百三十三
ち千九百三十四
ち千九百三十五
ち千九百三十六
ち千九百三十七
ち千九百三十八
ち千九百三十九
ち千九百四十
ち千九百四十一
ち千九百四十二
ち千九百四十三
ち千九百四十四
ち千九百四十五
ち千九百四十六
ち千九百四十七
ち千九百四十八
ち千九百四十九
ち千九百五十
ち千九百五十一
ち千九百五十二
ち千九百五十三
ち千九百五十四
ち千九百五十五
ち千九百五十六
ち千九百五十七
ち千九百五十八
ち千九百五十九
ち千九百六十
ち千九百六十一
ち千九百六十二
ち千九百六十三
ち千九百六十四
ち千九百六十五
ち千九百六十六
ち千九百六十七
ち千九百六十八
ち千九百六十九
ち千九百七十
ち千九百七十一
ち千九百七十二
ち千九百七十三
ち千九百七十四
ち千九百七十五
ち千九百七十六
ち千九百七十七
ち千九百七十八
ち千九百七十九
ち千九百八十
ち千九百八十一
ち千九百八十二
ち千九百八十三
ち千九百八十四
ち千九百八十五
ち千九百八十六
ち千九百八十七
ち千九百八十八
ち千九百八十九
ち千九百九十
ち千九百九十一
ち千九百九十二
ち千九百九十三
ち千九百九十四
ち千九百九十五
ち千九百九十六
ち千九百九十七
ち千九百九十八
ち千九百九十九
ち二千
ち二千一
ち二千二
ち二千三
ち二千四
ち二千五
ち二千六
ち二千七



二舟余を来ル云　於て被カシム云　水手数人ヲ添ル云

一　水深キ多キ事ヲ恐ル者ハ水手ヲ添ル云　水ヲ流ル人ハ添ヘ不ル云

一　深川ヲ通ル船水ヲ汲ム人ヲ乗セ置ル事ヲ禁ス　若シ修治ノ人ヲ乗ル者ハ水ヲ汲シ事ヲ禁ス

一　永代橋ヨリ永久橋ノ間船数橋中衝突ノ事アル者ハ其ノ船ノ主ヲ糺シ重キ者ハ押ヲ取ル云

一　多ク二艘船留ル所ニテ我ヲ先ニセント争ヒ乱ル者ハ押ヲ取ル云

一　下ノ字ヲ警ムル為ニ大鈴ヲ置ル云

一　船ヲ一作シ被仰付ル者ハ一所ヲ定メ出国ヲ書付ヲ所ノ名主ニ渡ス云　但ハ所ノ役人ニ渡ス

右之住ミ口ニ石垣ニ而築立有之候ニ付、
石川伊勢守ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、永代橋架ケ替し大船ハ通ル
一、今度ニ而ハ深川之方ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、本所仲ノ町ニ而ハ船ハ入不申候
一、是迄ハ大川ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、右之外ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、橋ノ上ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、深川ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、深川ニ而ハ船ハ入不申候ニ付、
一、深川

他國ヘコンシユルゼネラール」ヲ待つ如キ礼等ヲ
但明治十年八月ニ日附ヲ以テ又コンシユルゼネラール」ヲ任セラレ
シ井上馨ト云ヒ我日本ノ「コンシユルゼネラール」ヲ任セラレ井上馨ト
ニ水軍都督ヤームスアルムストロング」氏ノ着下ノ儀ニ付テハ
ミナヘ今ヨリ時ニ於ケル交際ヲモ絶シ両国ノ好情ヲ厚クスル
大統領ヨリ命ヲ下サレハ我ヨリ之ヲ成ス能ハス速ニ汽艦ヲ送ルヘシ
トニヲ以テ之ヲ通知シ帰路ニ就キマシタ

廿二日　晴

今日下田ヲ行程廿里ニ在ル水師提督ヤームス」ト
人名ヲ出ス計リニ而シテ「ハルリス」
ノ一行モ亦マタ後レテ出ルヲ以テ
十余人ハ先ニ下田ヘ着ス

廿三日　晴

昨日ノ如ク奉行ト応接ノ後ニ船ヘ帰リ
お昼ノ後ニ奉行ノ応接ニ往ク

廿四日　晴

昨日ノ如ク奉行ト応接ノ後ニ船ヘ帰リ
日曜日ニ付用談ニ及ハス

廿五日　晴

四ツ時ヨリ奉行所ニ於テ条約ノ四ヶ条ヲ調印ス
ル人数上陸ス

コンシユルゼネラール」館ハルリス」名
船将ゼネラール」名

帯刀

同

通弁官ヒユースケン名
そうの
士ら二名八人　四き人帯刀
都合拾弐人
右夫ゟ座ニ就き茶煙草盆出ル料理ニ而出ル
しバらく（千古の対話ありし由）
（岡田備後守）
アメリカ大統領ゟ之
（コンニユル）
将軍家へ御書翰ニ而ハ無之
（伝）
此ゟ十ヶ月目ニ本国出帆ニ而
（コン）
下田ゟ那ハヤム辺を廻ル筈ニ而
（伝）
蒸気ニ而ハ無之由ニ而
（コン）
私共度々参ルハ山ニ而ハ無之
（伝）
水田ニ而も参ル
（コン）
ゟ之程話構ひ無之ニ而ハ不参
（伝）
水田ニ而ハ参ル

伍
訣
コニ
我
度
伍
家
伍
コン
伍
コン
伍
コン

政府ヨリ弥コンシユルヲ差置ルヽト云ノ文ノ上ヘ
被仰下ト存奉ル尤日新実詰ノ儀モ皆政府ノ命ヲ以テ條約
八十八ヶ月ヲ後トシ市中荒亡引続テ諸
品大地震ヲ国中安心ヲ以被為遂候様ノ使節派
遣ノ後ハ十年對話ヲ以コンシユル常置ノ
有之ヘキ事ニ候ノ志詰シヨリ及ヒ
本位ヲ来ルヘキ迄ノ儀ニ付テハ
仰ノ通ニ而ハ
ヘシ
ヘシ
ヘシ

ヨミ
お永と称する出張の名妓を招ぎ寄せ話道具の
ある事ゆえ小僧の手を持ち歩く事も
石燕描く所の菓子等仮令
十七日
ヨニシエル英国公使に二スケン人以上雨人共用不ら来森山多吉郎
ヨミ
帰京の命を
タ
下り病気ゆえの
ケ日小笠原弁蔵君艦ニ乗ニシエルを
ケ日小笠原弁蔵君艦ニ乗ニシエルを
ケ日小笠原弁蔵君艦ニ乗ニシエルを

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

ニ秀小ニ与ル故千住ニテ悪ク衣ヲ下田小帰国アメリカ大統
領ヨリモラヒ受ル柿崎ニテ上ラシ
三男 柿崎ニテモ次ノ他不小辛ニ乗下田中ニ柿崎ニ
ニ 着シ条約小モ下田箱館水ノ柿崎玉泉寺ヲ休息ノ所小定ムル旨ニ
落
三男 下田ト云ヘ共不ノ趣ニ柿崎ハ下田中ノ小名ニテハ
ニ 俗ニ小ヲ奥ノ下田ト云ヒ表ヘ上ラス
三男 長ク滞留ニ及ヒ遂ニ談判モ一ノ段ハトモ着ニ
ハ雲ノ如ク角ヨ玉泉寺ヘ上リテ寺院ヲ
ス高ニ分ケ皆ニ手狭ニ堪ヘ来ニ依テ湯ヲ
ニ 除ノ為ニ玉泉寺ヲ借受ケ諸事ヲ
ニ 談ニ及ヒ其ノ後ニ至リ又一ノ寺院ヲ
テ下ニ着ニ至リ都合二ヶ月ノ中小ハ
三男 千ニ及ヒ談判モ一ケ日モ休ム事ナク
右ノ通接待終ニ柿崎ニ於テ一ノ段ヲ
一同ニ上ラシ手後ニ至リ更ニユースケン
ニユースケン コンニユルヨリ一ノ書ヲ
完 ニ 添ヘ差出ス
第知リ
ニ 先刻ハ御ノ使ヲ以テ玉泉寺ヘ上ラシ
ヲ賜ケル為ニ一ノ段ノ御礼ヲ
完 第ニ
コンニユル ニ 私ヲ外ニ小ヲ下ニ
ニ 十九日
ニ 其人数ハ用ヒ来ル条許ス

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

○石炭十万斤当度、お米ヲト

八月廿日

明後三日市内ヲよりのぞく国の偽修寺對話いたし一つ与申ス

二日

此日下田奉行井上信濃守ヨリ江戸ノ着いたし明後日偽寺一同出用ヲよ
申ス對面ニて後ル定ヲ取交ヲとりかへす

三日

コシュエル并コセトル千ヶ士ヲ以上ル六人指ス人等數ヲ用ヒ井上
信濃守同ノ偽修ル一同面會ヲこと但し第三条ノ通
信使
并ニアメリカ政府ヨリ之書物ヲ受取ル政府ノ
命ヲ以て条道ヲ第一條ノ通リ

第おいて
偽
先ヲ支配ヲ心得ル對候ヲ方ヲ以ル政府ノ命ヲ以て修ル
主和親ヲ帰ヲ至ル後ル條約ヲ小ヲ條ヲ
信使
并ニアメリカ政府ヨリ之書物ヲ受取ル
ヲ以て条道ヲ第一條ノ通リ

偽ヲ支配ヲ心得ル對候ヲ方ヲ以ル政府ノ命ヲ以て修ル
コ
條約ヲ小ヲ條ヲ
偽
先ヲ支配ヲ心得ル對候ヲ方ヲ以ル政府ノ命ヲ以て修ル
主和親ヲ帰ヲ至ル後ル條約ヲ小ヲ條ヲ
偽
先ヲ支配ヲ心得ル對候ヲ方ヲ以ル政府ノ命ヲ以て修ル
コ
第一アメリカ人民ヲ来ヲ航海ヲ時ノ

る何もアメリカ人ハ港と云ふ許りニテ実ハ南北コンスルヲ置キ
十余ケ所ニコンスル滞在シ
(俗)漂民ヲ扱フ事ハ自国和訳ヲ差シ出シ候ニ付改メ(俗)松前ヲ
ノ(コノ)狭ノ間ヲ通行スル事ヲ差留メヤ等モコンスルヲモ置ク事ヲ拒ム
(俗)ト云ヒ迷惑ノ(コノ)由ニテ
ノ(コノ)狭ト云ヒ(コノ)ヘルリノ(コノ)再来ヲ待ツ訳ニハ非ズシテ而
モ此ノ(コノ)節ヲ以テ開国ヲ談判ノ端緒ト為ス事ヲモ許サヾル事
ハ(俗)千俵ヲ取ルヲ右ニ倣ヒ俵ヲ減ジテ取ル方ニ改メ
コンスル引揚ノ(コノ)後アメリカ政府ヨリ(コノ)詰リ食扶持ヲ
ヲ(コノ)貰ヒ

(コノ)私ノ(コノ)ヲ考ヘハ当年ノ(コノ)
(俗)ヲラハ(コノ)コヽトール(水師
督)ノ(コノ)ヲ政府ヘ元次ノ(コノ)ル
(コヽトル)私ノ(コノ)ヲ一般コンスルヲ日本ヘ護送セシノ(コノ)
ノ(コノ)ヲ元都ニ(コノ)ル(コノ)ヲコンスル(コノ)ヲ
斯ノ(コノ)料理ヲ(コノ)ノ(コノ)ヲ中ニ雑沓(俗)ヲ
(俗)コヽトールハ(コノ)ノ(コノ)ヲヘ(コノ)ノ(コノ)ル
(コヽ)清朝ノ途中ニテ(コノ)ヲ永ク(コノ)ヲ人(コノ)ヲ連
ノ(コノ)ヲ那ヘ(コノ)ノ(コノ)ル(コノ)ヲ(そ)ヲ支那ヘ(コノ)ハ
ノ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ
(コヽ)フランスノ(コノ)ヲ入テ和睦ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ
(俗)トルコ(コノ)オロシヤト戦争ハ(コノ)ノ(コノ)ヲ(コノ)ヲ和睦ヲ
(コヽ)フランスノ(コノ)ヲ入テ和睦ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ

「(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ(コノ)ヲ

(価)
死人を出すこと數百人と称し、私
双方にて病死とも五拾万人餘の死人とも
右談話後ここもドル氏より美人七人、先ず
(信)
ヨコミュルラ掛ニ実にアメリカ政府へ
ニて使節来ると称し
(コ)
附録ハ第一ニ掲ル所の布告ニ
(価)
差し免ス旨アワタムス欲
(コ)
アワタムスより私へ面会
ニて
ハ後ハ元ノ後所ニ住ミ
左ハ無度ニ付
(価)
私より布告ニ
(信)
無ニ付
(価)
第七ニ付御苦労
四日
美人名前ニ付書写ニ
(価)
死人を出すこと數百人と称し、私
双方にて病死とも五拾万人餘の死人とも
右談話後ここもドル氏より美人七人、先ず
(信)
ヨコミュルラ掛ニ実にアメリカ政府へ
ニて使節来ると称し
(コ)
附録ハ第一ニ掲ル所の布告ニ
(価)
差し免ス旨アワタムス欲
(コ)
アワタムスより私へ面会
ニて
ハ後ハ元ノ後所ニ住ミ
左ハ無度ニ付
(価)
私より布告ニ
(信)
無ニ付
(価)
第七ニ付御苦労
四日
美人名前ニ付書写ニ

上船ニ上大砲小筒鎗劔ヲ調練ニ仕三十二ポンドの大砲ハ二挺ニ付十一人ヲ
ニ拾四ポンドのモルチール砲ハ壱挺ニ付七人ヲ指ニ而ハ鉄ドンドル仕ヲ、
ツヽ、引続キ空砲十二発放シ頻ニ音樂ヲ奏シ乍ラ楽器ハ喇叭ニ挺
大鼓大小二ツ笛ニトラムペツトゲウエール調練ハ大砲調練
ニハ号令ヲ以テ号発船ニ中央ニ立ルウブル器ニて号令ヲ号発モ有
リ然ルニ本号発ハ戦場ニ而ハ号発ハ用ヒ不申候ニ付深雑の節ハ太鼓ヲ
ニツヽ交ニ打ヲ以テ号令ヲ用ヒ候ニ付ブランドコーゲルヲ為ニ
ボンベン弥以テ号令ヲ用ヒ候ニ付号令ヲ用ひ候ニ而ハ号発ハ用ひ不申候
ヲ為ニ仕候ニ付ハ号発ハ用ひ不申候ニ付ハ号発ハ用ひ不申候
ヲ為ニ仕候ニ付ハ号発ハ用ひ不申候ニ付ハ号発ハ用ひ不申候

十一日

多江辺ヨリライフル銃ヲ以テ筒一挺百ドルニ付二十五挺ヲ以テ買入

上ヶ志ヲ以テ弁当ヲ以テ筒ハ打ツ毎ニ発ヲ辺ヨリ百ドントル二
十五発連発ヲ以テ的ノ仕ヲケ候ニ付コニ三ル並ニ通弁官ニユースケン外
ヲ以テ人ヲ人外ニ支那人四人上陸ヲシ寺等ヲ泉寺ニ滞在ヲ
ヲ

十二日

今七ツ時迄帆仕ト

八月六日

ヲヨ而後ヲ後ヲ後ヲ

安政三丙辰七月廿一日

下田湊アメリカ来泊夷者因テ月六日ト記ス十二日七時秘見昌急字故
原主禮脱の僕田夜吹到る閣筆ヲ乞ふ原主冬ニ〜　来狩

一の不一の

我往亙市可也彼来亙市不可也亙市自我開可也自彼開不可也公
市一の也私市不一の也共如椅綺係人巧者可也共如銅銭係天造者不
可也歲穣共米麥可也歲歉共米麥不一の也天文地理学彼一の也政刑
教道学彼不可也舩艦銃熕倣彼可也衣服巾履倣彼不可也秘事於
洋夷可也秘事於邦人不可也置疑於洋夷一の也置疑於邦人不一の也
處理責洋夷可也持辞欺洋夷不可也欺洋夷者高一の也欺邦人最不一の也憐洋夷一の也蔑洋
夷不可也遭変而府庫欵乏可也無変而府庫欵乏不可也節賞賜可
也當賑濟不一の也有労不賞一の也有罪不罰一の也工商苦貧可也士
農苦貧不一の也奢文飾可也畧兵備不可也以倹補法一の也以倹壊法
不一の也以身殉官可也以官殉身不一の也

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

但我我ことする縁の種ともなし宮殿楼閣
高位の男女諸こと我が住所庭園
ハ私一のごとくなる

居れども世法うそかるこはつるるのふよはてもう多く近頃世の中おのづ
許つまらんだくけで関係さやこと甲斐物の仏ん
申うに江戸はめくら物じて人をそそるぶよ浅世の世の中
馬具も男女も物ぬが人並こ元より無くうふ一家祝儀貸うう借うう損料
なんぞどやうこやうこ去年ハそんなぶっまち支うぬ地震で家く崩れ大金つ
うて商売も格へ西洋流砲されも商売でやらうしこうんでもなんでもさや
うとそるのもやつぱうもまでおのさんそうこうをそめちうし世立の不服
ようつともう後ろべ知らぬ奴等学知ら学ぶまでお呉よ妙ちさげは感えうふつて
たふる物のハたい事ぶよあうでもさちでし合業つ仏学お前等不足で
日向をこ手で歩行て仕回つぬつこ小言をいふ位いでのるぶ
と語方と異合ヤおのれと尚こ来でき事やうふと啓たぐちこてるあこも

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

おまえ、どうぞ仕えの男子を取り立て胴乱坊へ出るまで和つは
ら奴世の中朝ぶ峰近高生のお奴よそ仏のおこ
まこつけらんじてすりまおうまお奥のち人いは
ゑりまさつきゐろんでもんでもお奴なければ
さんぶよ部屋仕事人除対のおこまぶ仕味のあるの
ある部屋仕事人除対のおこまぶ仕味のあるの
条件てほうづきまん仕事奴部ぶ薬能の評判
るほい勘術教授の大工番たけめろんふもちぶすは
道具それとおうう突こうぶろうけていみてとお
る部つぶ。ろ条そろってるけとろるせい参古い教授ぶ仮のさいまもるいい経
歳を改夜ろんでもいるいろいろうてやらつはは役ったつはい条文を所のちい
さん師範の名目仏のつまよう師ぶまるぶ師ってあるのこは仮ぶやあまい
よりまを附ちまぶろぶけとするのもおろおまい和授のは師匠さん程度
るまおハ形るとお切奴がお牙子のろ活牙おろうて風多をまこて子供るそハ仮役ら
立おおまをとむお人ら一人でらぶくろと沙
引巴思栗ろこはるそいろるろでも世の中。高
れよ鼻をつはれくっろろうて邪宗いるろ
でも西洋をやろいよくるいるろよ板ふがんでい
ろやぶれと根メからいしまふりくよりに西洋やろくい一のまろその
必条や清国の参るもと神の怒ろには思でいないろ
てそをそぶずに二冷のるのまお金ら入てもん条
神の当ろ祝るく方ろ民西洋お設いろろまこ
中押分ろろおちる禅ら本探北仮分立ろ

て掛けられまじケエールを懐て仮宅そうとも
ふふふそもいられそれさへあるのに況んや
武家と再びようにもあるせじ毒害評判ゝそて
当被の事迄ゝめろぶるゝてふもまいまやそ喪金
るゝよ仮宅ゝ日ゝ附張込ゝ夜ゝ金二大ゝ
をふ迄ゝ吉ゝ天下の評判世間ゝそうもやそ
いもこゝ吉ゝ人の御陰下ゝ随ゝ述ゝ有てゝ
ぶん要のみたゝかふ迄ゝ先ゝそんゝなゝ
婚儀は四割ゝるゝうかゝゝる場じやとふ
にぞうとゝ支ゝうゝ文ゝとんゝるゝ
ふゝいぞゝふのつゝ移戦の相続不用の時節ゝ
ふふろゝたゝやゝ追ゝてゝふゝゝ
ゝ支等の類ゝ吉ゝ仮ゝゝるゝ夜ゝ場ゝふ待ゝゝと実ゝひゝふ

これをふけいようにゝるせひゝそゝの後ふもこ
ぶゝもゝのそれゝ金ゝめれて死ゝるゝてゝる死
ゝ吉つゝゝるゝの追ゝふゝてゝるゝと世界ゝゝ
ゝるゝそゝにゝるやゝへゝんでゝんでゝ
ゝるようて死ゝるのゝ吉仮の一のゝ吉仮四割ゝ
んとゝゝられ後悔ーやんゝおゝゝ
を校ふゝるれてゝ府要能ゝゝまゝと付
ふ共止大変あゝゝもゝれゝゝ神ゝ
をゝ一要とするてそようゝれ近頃ゝ
ゝゝるゝ人ゝゝゝゝふゝゝ
てゝるゝ吉仮の人ゝゝと捨て逃ゝる

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

外國事務局ヨリ

左ノ件々御届ケ

近来外国ノ事情、有ルハ之貿易ニ関シ
其ノ外外国事務ノ儀ヲ報ス　件々ハ元徳院ニ
右ニ付テハ要領ヲ以テ後報ニ及ブヘキ事
ヲ以テ本日午前十一時ヨリ後報ニ及ブ
ニ付此段モ御届ケ申ス

十月十七日

外国事務局

堀田備中守

人

八月廿七日　百人組ニ被仰付候旨　外国事務掛ヨリ
廿日　　日傭取五人組ニ被仰付候旨　小十人頭ヨリ

九月廿日　御殿女中
二日　　御殿女中
廿四日　百人組ニ被仰付候旨　外国事務掛ヨリ
三日　　日傭取五組　小十人ヨリ

九月七日　百人組ニ被仰付候旨　外国事務掛ヨリ
四日　　日傭取五組　小十人ヨリ

九月十四日　火事場ヨリ四ツ半時ニ引取候旨
廿日　　書院番中ノ内ニ而　日傭取　御免

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

十月廿七日

左衛門佐

[illegible] 御[illegible]
[illegible]

紀州屋宗兵衛

紀伊加太浦淡路由良湊之義ハ大坂湊之内ニ而御免ニ相成候ニ付而ハ御定之外ニ新規ニ出来候船ハ勿論古来有来候船ニ而も新規ニ造立候節ハ大坂表ニ而御改請候上ニ而ハ造立候儀ハ勿論修復ニ而も大破ニ及候節ハ大坂表ニ而御改請候上ニ而ハ修復仕候儀ハ勿論船之大小ニ不拘其度毎ニ大坂表ニ而御改請候上ニ而ハ造立

一 洋製ノ大砲ヲ私ニ有スル事 水戸製造ノ砲ヲ薄製ト云 鳳凰丸 魯西亜使節ヨリ贈ル 二挺ノ小銃皆薄ニ五挺人ニ与フル限リニ非ス

一 本国中ニ於テ書籍ヲ印刻スル事 但シ官許ヲ経タル者ハ此限ニ非ス

一 年齢十五歳以下ノ男女ニ対シ姦淫ヲ為ス事

一 人ヲ殺シ財ヲ盗ム事

一 人ヲ欺キ財ヲ騙リ取ル事

一 人ヲ誘拐シ又ハ売買スル事

一 人ヲ殴打シ疵ヲ負ハシメ又ハ毒薬ヲ与ヘ或ハ他ノ方法ヲ以テ人ヲ害スル事

一 人ヲ脅迫シ又ハ暴行ヲ以テ財ヲ奪フ事

一 他人ノ家ニ闖入シ又ハ門戸ヲ閉鎖シ人ヲ禁錮シ又ハ逃路ヲ遮断シ其他ニ人ヲ殺傷スル事

一 魯西亜人ニ対シ境界ヲ越エ北門ヲ経由シ又ハ箱館ヨリ百人以上ノ旅行ヲ為ス事

一 魯西亜人ニ対シ兵器ヲ与ヘ又ハ兵器ヲ製スル事

一 魯西亜使節ニ対シ敬礼ヲ為サヽル事

一 本邦人ニ対シ魯西亜政府ヨリ命令ヲ伝ヘ又ハ本邦ノ政事ニ干渉スル事

一 本国中ニ於テ魯西亜人ニ対シ裁判ヲ為ス事 但シ民事ニ関スル訴訟ハ此限ニ非ス

一 魯西亜人ニ対シ私ニ金銭ヲ貸借シ又ハ売買ヲ為ス事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ物品ヲ贈与シ又ハ借用スル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ婚姻ヲ為ス事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ養子ヲ為シ又ハ他人ヲシテ為サシムル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ奴僕ヲ雇ヒ又ハ他人ヲシテ雇ハシムル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ書籍ヲ貸与シ又ハ借用スル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ学術ヲ教授シ又ハ学術ヲ受ケル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ技芸ヲ教授シ又ハ技芸ヲ受ケル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ雇ヒ又ハ他人ヲシテ雇ハシムル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ奴僕ヲ雇ヒ又ハ他人ヲシテ雇ハシムル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ書籍ヲ貸与シ又ハ借用スル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ学術ヲ教授シ又ハ学術ヲ受ケル事

一 魯西亜人ニ対シ私ニ技芸ヲ教授シ又ハ技芸ヲ受ケル事

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

一 丙辰十月下旬之頃

當世十ウツ服

とゐつもさいゐれ母のうとかつほゐてらくかキ・ヤアもゐいるくれ 男女孫の

裡を破つて出ばしやアとほゐもあい西洋訓孫るんそ神國ホ生れて高生國の

お似をいゐるゐつてカルトまを上いいるてア庸ことのともうるあやアかるまい、

るゐ思やアかつて大事ほゐかえうむやみとそ高生國のお似たやアかつて号神を

戒高生の弥ゴべゐるともうる祖ゐて牧の時用うるとろんの高速の

池倉侯 堀田備中守 若年寄 土生院烏井 卅波守
福山侯 阿部伊勢守 長阪下総守 下守
長岡侯 牧野備前守 三上假遠藤但馬守
関宿侯 久世大和守 高富侯本庄安芸守
村上侯 内藤紀伊守 敦賀侯酒井若狭守

家合ゐ名ゐそ国ん多のるゐが好ともまさ多津ゐと卅波ほあつそのあい

ま赤ゐてけつそかう場田ッテ出るたろか大事ゐ

出ゐそ戒中あんそ一ツふるつてた国ホ

ゐう中てせるのそのそ石京そんとゐつてイヤアカル福山ゐの丸山ゐ丸とつてそ

好ゐお気ゐとア伊勢イ半りで外底いせの中ゐおそ国ゐとのゐ西洋訓孫ぐら

いぢやア但るう稼いうちいを六ゐの中ゐるとゐさせるかいいろ

る庸るとの中さ庸アカルからり許ホがゐんほそるつて外ほの庸庸苅

ゐうろうつてイヤアカル庸ろうそ福山そ庸アるくそんそよ山ゐア名

伊てアキレうア

ちうう服ゐ者

そしへゐやアろそあい係ことおるちぶ正るんさゃ候へ 男光孫の出役と改る

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

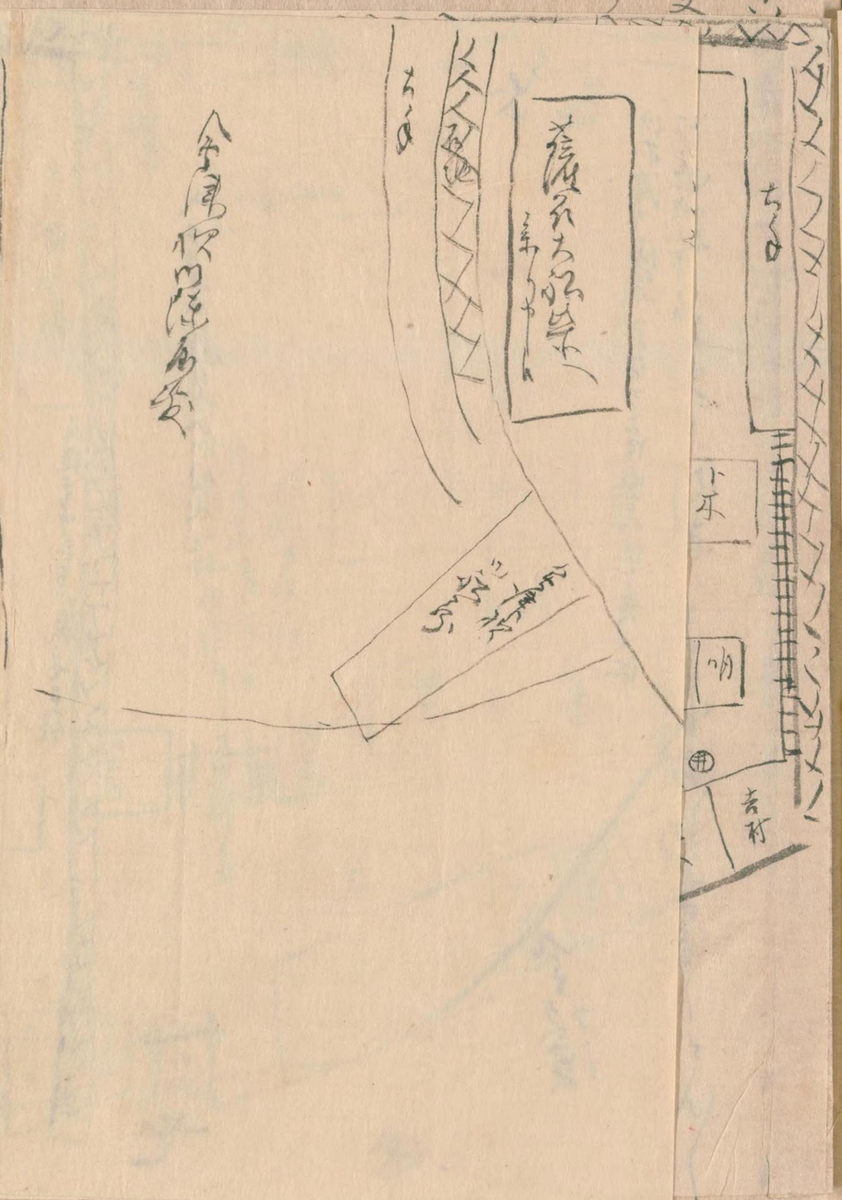
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

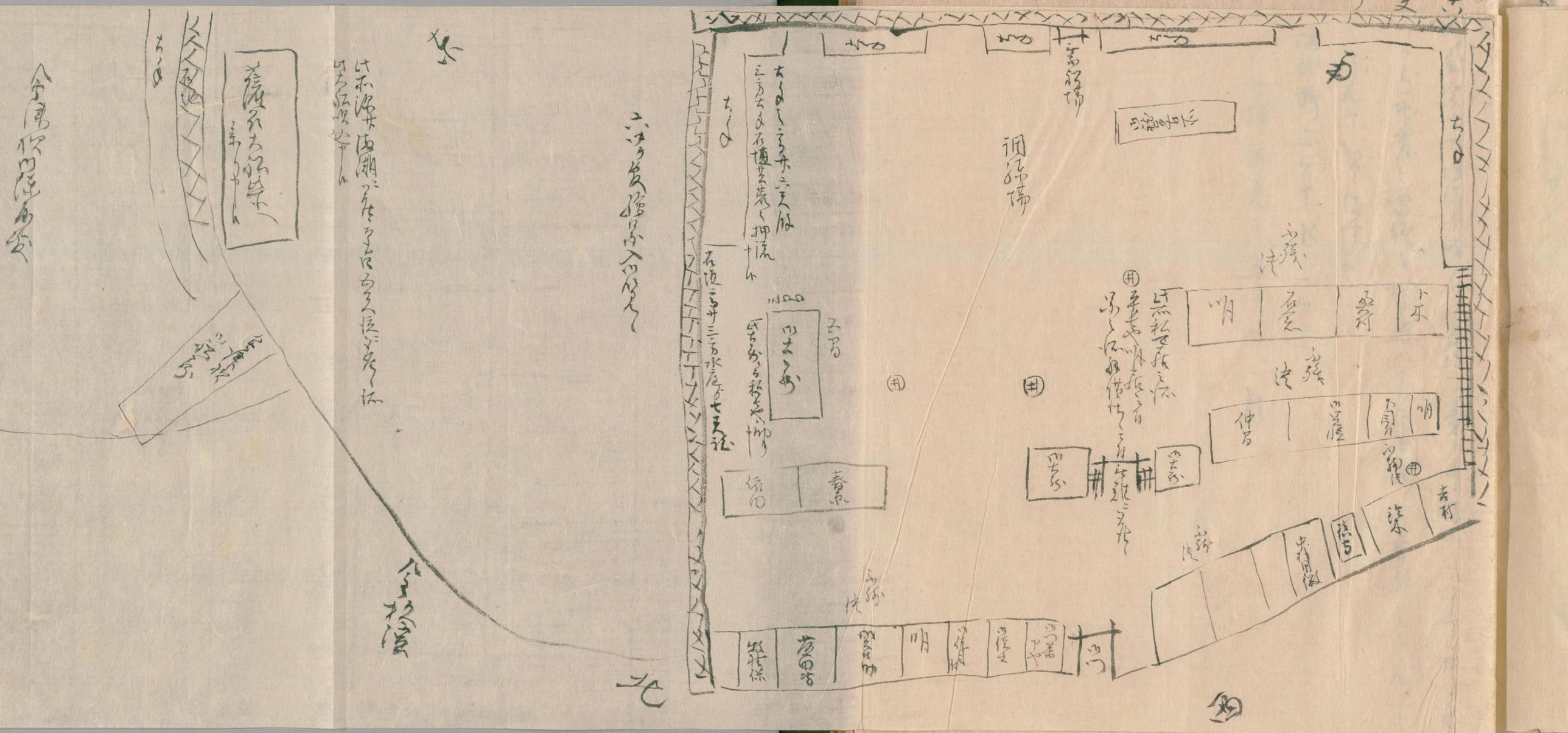
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

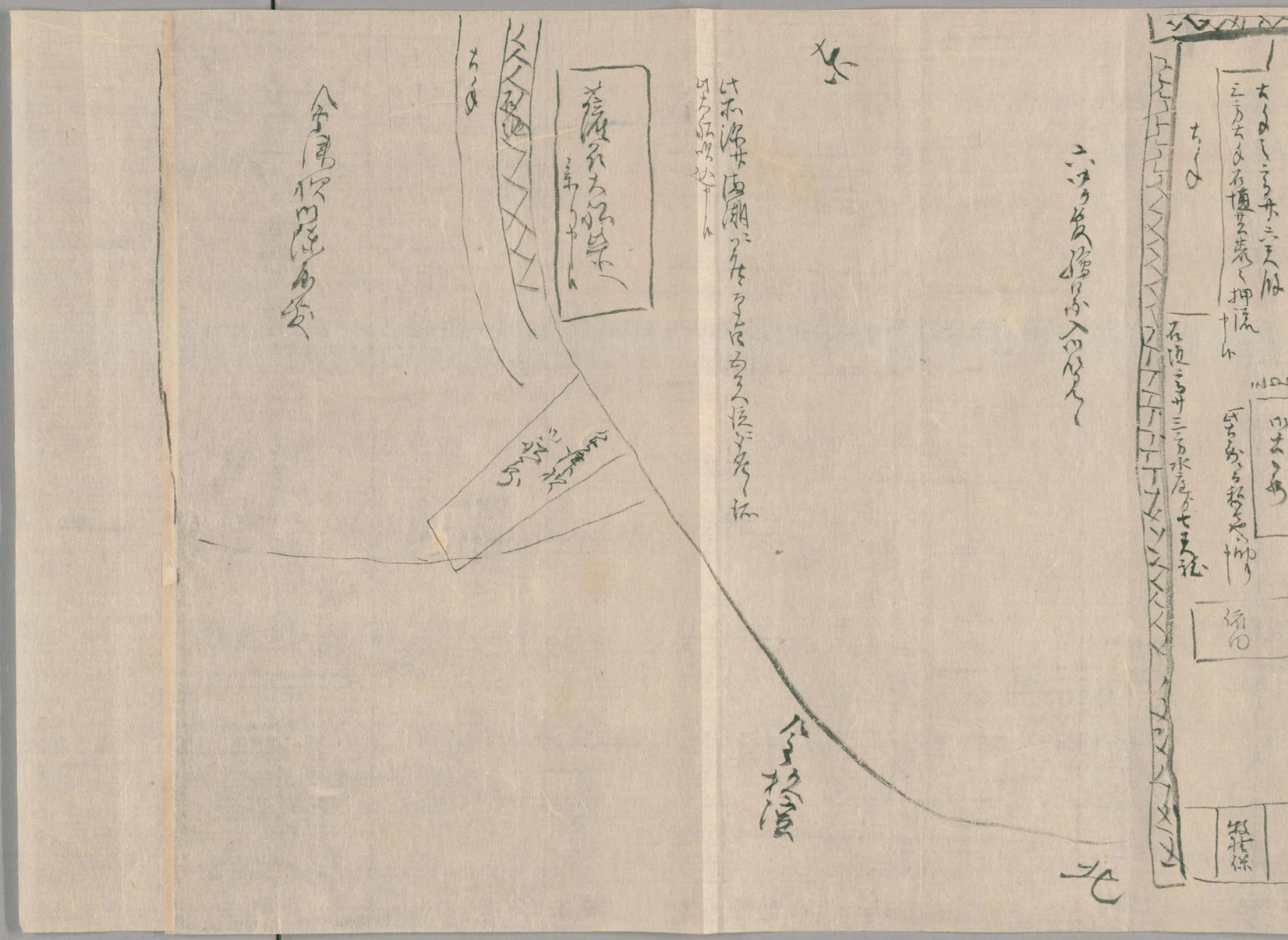


国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』 請求記号 836-3
ガラス使用



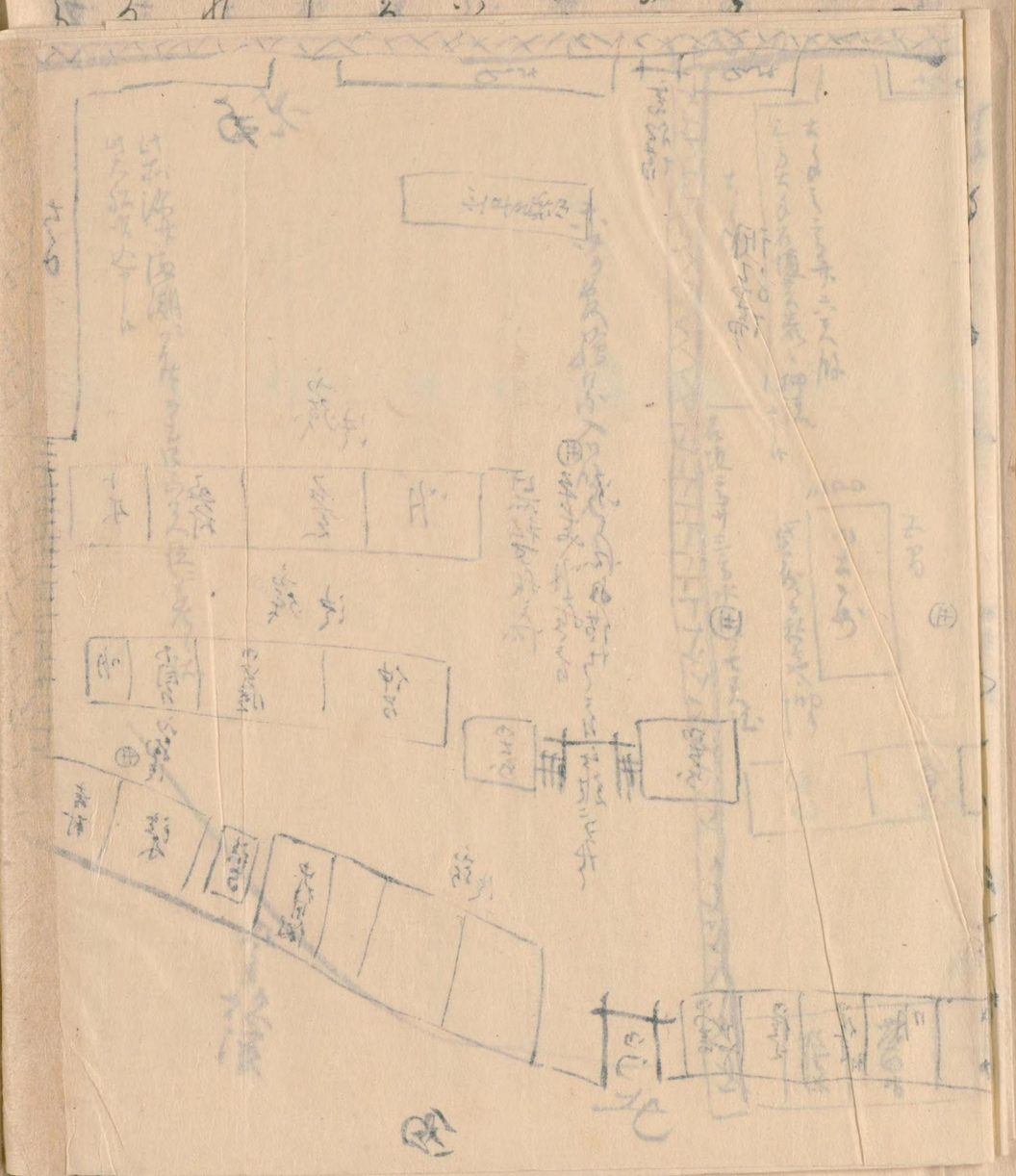
国立国会図書館　　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用



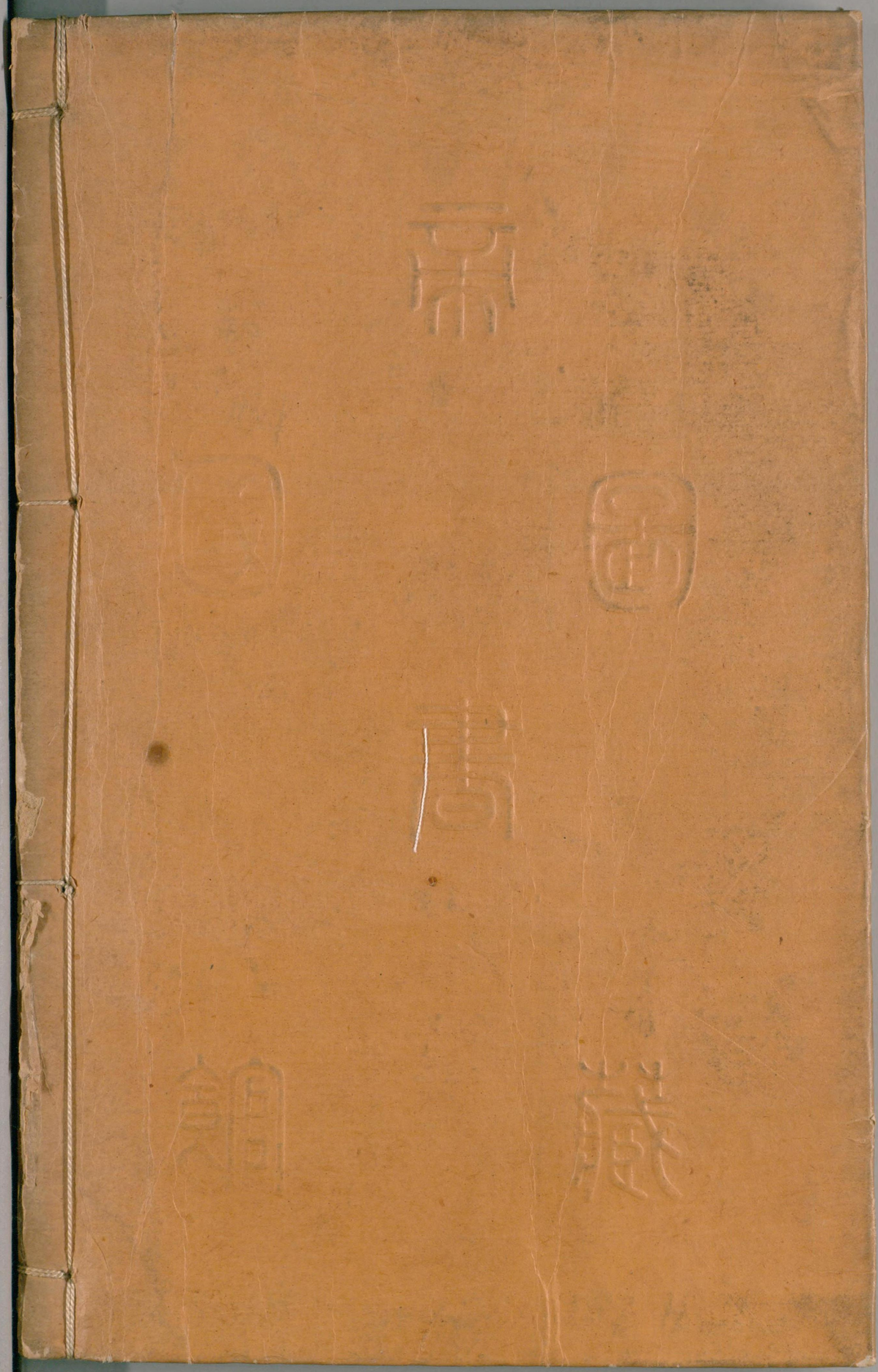
国立国会図書館　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用

836
209
3

国立国会図書館　　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『堤蟻叢書』　請求記号 836-3

ガラス使用